NEC

PC98-NX

困ったときのQ&A

トラブルを解決するには

お問い合わせの前に

電源を入れたが

画面がおかしい

再セットアップするには

PC98-NX SERIES

VersaPro NX

LaVie NX

マニュアルの主な内容

このパソコンには、次のマニュアルが用意されています。

● 『入門ガイド』(LaVieの一太郎モデルとWordモデルのみ)

Windowsやワープロの基本操作を解説した、入門者向けのマニュアルです。

・NXパッドの基本操作
・ワープロ入門(一太郎/Word)
・デスクトップとは
・ファイルの使い方
・添付アプリケーションの紹介

● 『インターネットガイド』(LaVieのみ)

インターネットに接続する方法、パソコンを電話やFAXの代わりに使う方法などを説明しています。

・インターネットとは
・インターネットを体験する
・ホームページを見る
・電子メールを使う
・電話やFAXを使う

● 『活用ガイド』

このパソコンの取り扱い方法、添付されているアプリケーションについて説明しています。

・キーボード、ハードディスク、CD-ROMドライブなどの取り扱い
・周辺機器の接続と利用方法
・システム設定について
・添付アプリケーションの削除と追加
・Windows NT 4.0を利用する場合の設定

● 『困ったときのQ&A』

さまざまなトラブルへの対応方法をQ&A形式で説明したマニュアルです。また、再セットアップの方法も説明しています。

・トラブル解決Q&A
・再セットアップするには

はじめに

　このマニュアルは、パソコンを使っていて、「おかしいな?」とか「故障かもしれない」などと感じたときに、問題を解決するための手助けをするものです。

　まず、目次からあなたのパソコンで起きている問題点を探してください。しようとしていた作業の種類別に分類して、問題点を見つけやすいようにしています。問題の原因や解決方法をよく読んで対処してください。

　また再セットアップの方法も説明しています。困ったときに、このマニュアルを活用してください。

1998年　6月　初版
1998年　6月　2 版

対象機種　（Windows 95インストールモデル）

LaVie NX　：LW26、LW23、LW20、LT23、LB20
VersaPro NX：VA26D/WX、VA23D/WX、VA23D/WS、VA23C/WX、VA20C/WS、VA20C/WD、VA23D/TX、VA20C/BS

808-875488-118-A

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。

チェック!!	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
用語	パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。
メモ	利用の参考となる補足的な情報をまとめています。
参照	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。
☹ ➡ ☺	トラブルを解決するために確認の必要があることや、チェックポイントなどを示しています。

◆このマニュアルで使用している表記の意味

LAN内蔵モデル	LANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。
FAXモデム内蔵モデル	FAXモデムを内蔵しているモデルのことです。
CD-ROMドライブ搭載モデル	CD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
一太郎モデル	一太郎8 、三四郎8、FullBandがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Wordモデル	Word、Excel、Outlookがあらかじめインストールされているモデルのことです。
【　】	【　】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」

「スタート」ボタンをクリックし、現れたポップアップメニューから「設定」を選択し、横に現れるサブメニューから「コントロールパネル」を選択する操作を指します。

◆このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
一太郎Office8	一太郎Office8 /R.3
一太郎、一太郎8	一太郎8 Office Edition /R.2
Excel、Word、Outlook	Microsoft® Excel 97 & Word 98 & Outlook™ 97 for Windows® (Outlook™98バージョンアップCD-ROM添付)
インターネットエクスプローラまたはInternet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 4.01 for Windows® 95 and Windows NT® 4.0 日本語版

◆このマニュアルで使用している画面

・本書に記載の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。
・本書に記載の画面は、モデルによって異なることがあります。

◆その他の注意

スーパーディスクドライブやCD-ROMドライブなどについては、機器に標準で搭載されているものについて記載しています。

スーパーディスクドライブやCD-ROMドライブが搭載されていないモデルでこれらの装置を接続して使用する場合には、本書の記載内容を適用できないことがあります。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

> 国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

■電波障害自主規制について

[VersaProのLAN内蔵モデルの場合]

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

[上記以外のモデルの場合]

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

■瞬時電圧低下について

[バッテリパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリパックを取り付けている場合]

本装置にバッテリパック実装時は、社団法人日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

■レーザ安全基準について

CD-ROMドライブ搭載モデルには、レーザに関する安全基準(JIS・C-6802、IEC825)クラス1適合のCD-ROMドライブが搭載されています。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。
(4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
(5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
(7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 95および本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご使用ください。
(8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Active Movie、NetMeeting、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
一太郎、ATOK、FullBandは、株式会社ジャストシステムの登録商標または商標です。
「一太郎Office8」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「一太郎Office8」にかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ジャストシステムに帰属します。
商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ビーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 1998
日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

目　次

アフターケアについて xii

PART 1

トラブル解決 Q&A 1

トラブルを解決するには 2
お問い合わせの前に(トラブルチェックシート) 4
コントロールパネルの開き方 6
　コントロールパネルを開く 6
CyberTrio-NXのモードについて 8
はじめて電源を入れたら 9
　セットアップの画面が表示されない 9
　セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった 9
　セットアップの途中で電源スイッチを操作してしまったら、「Windowsを終了します。よろしいですか?」というメッセージが表示された 10
　ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした) 10
　セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい 10
電源を入れたが 11
　「Invalid system disk Replace the disk,…」と表示された 11
　「Non-system disk or disk error」と表示された 12
　電源を入れたが、カーソル以外、画面に何も表示されない 12
　「Operating System not found」と表示された 12
　ここに書かれていないその他のメッセージが表示された、またはピーッというエラー音がした 13
　ディスプレイに何も表示されない 14
　電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる 15
　Windows 95が起動しない 15
　「Microsoft Windows 95 Startup Menu」が表示された 16
　「Windowsが正しくシャットダウンされませんでした」と表示される 16
　Windowsパスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される 17
　パスワードを忘れてしまった 17
　レジュームしたが、何も画面に表示されない 18
バッテリを使っていたら 19
　ACアダプタを接続してもバッテリの充電が始まらない 19
　タスクバーに電源アイコン または が表示されない 19
　フル充電したのに、バッテリ充電ランプ が点灯する 20
　バッテリ充電ランプが点滅する 20

電源を切ろうとしたが 21
電源を切れない。強制的に電源を切りたい 21
画面がおかしい 23
「スタート」ボタンがない 23
アクティブ デスクトップ(インターネットエクスプローラ)ではなく、Windows 95の画面にしたい 23
MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになってしまった 24
ウィンドウが画面からはみ出してしまって操作できない 24
マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い 25
使っていたウィンドウがなくなった 25
コントロールパネルに使用できないアイコンがある 26
「マイコンピュータ」の「プロパティ」を開いても「デバイスマネージャ」や「ハードウェア環境」の画面が表示されない 26
液晶ディスプレイを開いたら、画面が表示されなくなった 27
別売のディスプレイを使っていたら 28
ディスプレイの省電力機能を設定できない 28
「ディスプレイの種類が指定されていません…」というメッセージが表示される 29
表示できるはずの高解像度を選べない 30
ファイル、フォルダがおかしい 32
ファイルが見つからない 32
必要なファイルを消してしまった 32
長いファイル名をつけられない。表示できない 33
ファイルの拡張子が表示されない 33
文書を保存せずに電源を切った(または、アプリケーションを終了した)ら、データが消えた 33
音がおかしい 34
音が出ない、音が大きすぎる 34
スピーカから「キーン」という音がする(ハウリングを起こす) 35
「マルチメディア」アイコンが使用できない 36
ダイヤラーの使用時に音が出ない(FAXモデム内蔵モデル) 36
NXパッドを操作しても 37
NXパッドを操作しても、何も反応しない、または反応が鈍い 37
ダブルクリックしにくい 38

文字を入力しようとしたら 39
キーボードのキーを押しても、何も反応しない 39
別売のキーボードを接続したが、キーを押しても反応しない。
使えないキーがある 39
キーボードで押したキーと違う文字が表示される 40
ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない 41
記号などで入力できない文字がある 41
MS-DOSプロンプトのとき、バックスラッシュ(＼)が入力できない .. 42
ファイルを保存しようとしたら 43
ハードディスクに保存できない 43
フロッピーディスクやスーパーディスクに保存できない 43
ファイル名の後ろに、入力していない文字「.txt」「.bmp」などが付く . 43
長いファイル名をつけられない。表示できない 44
インターネットしようとしたら 45
接続できない 45
文字がおかしくなったり、データの送受信にエラーが発生する 46
ファイルを添付したメールをうまく送れない 48
「発信音が聞こえません。」と表示された 48
「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、
モデムの電源が入っていません」と表示された 49
「回線はビジーです。」と表示された 49
「ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。」と表示された . 50
「回線が混雑しているか、電話回線使用のお客様は、
トーン／パルス、外線発信番号(“0”)の設定、ISDN回線使用の
お客様は、同期／非同期設定に誤りがあります」と表示された 50
モデムで電話できるか確認したい 51
パソコン通信しようとしたら 53
パソコン通信できない 53
接続できない 54
「モデムが応答しません」と表示される 54
文字がおかしくなったり、データの送受信でエラーが発生する 55
自動発着機能が作動しない 55
FAXを使おうとしたら 56
留守番電話機能でFAXを自動受信できない 56
電話をFAXとして受信してしまう 56
内蔵FAXモデムを4線式の回線につなぎたい 56
留守番電話機能でFAXを自動受信できない 56

ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら 57
ネットワークへの接続方法が分からない 57
ネットワークに接続できない 57
共有したドライブやフォルダが使えない 58
赤外線通信しようとしたら 59
赤外線通信できない 59
印刷しようとしたら 60
プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字が印字される 60
印刷しようとしたら「FAX送信」、「Microsoft Exchange」、「新しいメッセージの作成」などのウィンドウが表示された 61
フロッピーディスク、スーパーディスクを使っていたら 62
「マイコンピュータ」の3.5インチFDをクリックしたが、ディスクの内容が表示されない 62
読み込みはできるが、書き込みができない 63
ディスクに飲み物をこぼしてしまった 64
ディスクを誤ってフォーマットしてしまった 64
ディスクコピーやフォーマットができない 65
スーパーディスクをドライブから取り出せない 65
ハードディスクを使っていたら 66
ハードディスクの空き領域が足りない 66
ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増えない .. 68
領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない . 68
CD-ROMを使っていたら 69
CD-ROMドライブのトレイを出し入れできない 69
CD-ROMをセットしても自動起動しない 69
CD-ROMのデータを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛びする . 70
再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない 71
動画の再生中に画面が消えてしまう 72
CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい 72
MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使いたい 73
CD-ROMの読みとりエラーメッセージが表示されたら 73
周辺機器を取り付けようとしたら 74
別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなくなった .. 74
「デバイスマネージャ」や「ハードウェア環境」を設定できない 75

アプリケーションを使っていたら 76
アプリケーションが起動しない 76
アプリケーションを削除したい 76
フルカラーにするようにというメッセージが表示された 76
アプリケーションをインストールできない 77
再セットアップするときに、インストールするアプリケーションを選びたい 80
サスペンド／レジューム機能を使おうとしたら 81
レジュームしたが、サスペンドする前の状態の画面が表示されない . 81
サスペンド／レジュームできない。または、BIOSセットアップユーティリティで設定しても自動スリープ機能が利用できない 82
自動的にサスペンドしない 82
「スタート」メニューに「サスペンド」が表示されない 83
サスペンドしておいたデータをレジュームさせようとしたら、画面が乱れて電源が切れた 84
ハイバネーション機能を使おうとしたら 85
ハイバネーションの処理画面が表示されずサスペンドしてしまう ... 85
Windows 95の起動時、「Invalid HIBERNATION XXXX/file...RUN HDPREPEZ...」と表示された 85
ハイバネーションの設定をして電源を切ったのに、電源を入れたときに前の状態にならない 86
ハイバネーション設定ユーティリティを使用してハイバネーション機能を使用するように設定すると、エラーメッセージが表示される .. 86
その他 87
日付や時刻が正しく表示されない 87
表示されている画面を印刷したい 88
2000年問題について知りたい 88
Windows起動ディスクからパソコンを起動したい 89
Windows起動ディスクを作成したい 89
プリンタの削除をしようとするとエラーメッセージが表示される 90
動作状況が不安定になった 90

PART 2

再セットアップするには 91

再セットアップとは 92
- こんなときは再セットアップが必要です 92
- 再セットアップの種類 92
- 再セットアップ時の注意 93

再セットアップの準備をする 94
- 1. 必要なものを揃える 94
- 2. ハードディスクのデータのバックアップをとる 95
- 3. パソコンの設定を控える 95
- 4. パソコン本体の準備をする 96

標準再セットアップ 97

カスタム再セットアップ 101
- 1. 現在のハードディスク領域を削除する 101
- 2. ハードディスクに新しい領域を作成する 107
- 3. ドライブを初期化する 112
- 4. システムを再セットアップする 114

Cドライブのみの再セットアップ 116

Windows 95の設定をする 119

Wordモデルの再セットアップ 122

一太郎モデルの再セットアップ(VersaProシリーズ) 129

パソコンを使う準備 131

付録〜FAT32ファイルシステムの利用 132
- FAT32の設定方法 133

索引 135

アフターケアについて

■保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、ご購入元、Bit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションで承っております。お問い合わせ窓口やお問い合わせの方法など、詳しくは『NEC PC あんしんサポートガイド』または『メンテナンス&サポートのご案内』をご覧ください。

■添付品の修復、再入手方法について

本機の添付品のうち、次のものは、修復、再入手が可能です(有料)。

・フロッピーディスク

・CD-ROM

メモ

パソコンの型名、Product IDなどは、紛失に備えて控えておくことをおすすめします。

■消耗品と消耗部品について

本機の添付品のうち、消耗品と消耗部品は次のとおりです。

種類	概要	本機の場合
消耗品	使用頻度あるいは経過年数により消耗し、一般的には再生が不可能なもので、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。保証期間内であっても、有料です。	バッテリパック フロッピーディスク CD-ROM(媒体)
消耗部品 (有償交換部品)	使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩耗、または劣化し、修理再生が不可能な部品です。NECサービスセンター、サービスステーションなどで交換し、お客様に部品代を請求するものです。保証期間内であっても有料の場合があります。	液晶ディスプレイ

また、本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。

■本製品の譲渡について

本製品を第三者に譲渡される場合は、所定の条件に従ってください。また、譲渡を受けられたときには、所定の手続きに従って、登録内容の変更を行ってください。

◎譲渡されるお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)するときは、以下の条件を満たす必要があります。

①本機に添付される全てのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと

②各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと

③譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本機に添付されている「ソフトウェアの使用条件適用一覧」をご覧ください)

◎譲渡を受けられるお客様へ

NECからお客様へお知らせを送付することがあります。必ず登録内容の変更に必要な以下の事項を記入し、官製ハガキまたは封書でご返送ください。ただし、「98OFFICIAL PASSお客様登録申込書」が未使用で残っている場合は、その「98OFFICIAL PASSお客様登録申込書」をご返送ください。

ご連絡いただきましたお客様へは、適時、展示会、イベント、キャンペーン、セミナーなどのご案内や、ソフトメーカー様からの新作ソフトのご紹介等をお送りいたします。

記載内容

① 本機保証書番号(本機底部に記載の製造番号)および当社が添付しているフロッピーディスクラベル上の「Serial No.」(いずれのソフトも同一)※

※「Serial No.」がない場合は不要です。

② 以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号

③ あなたの氏名、住所、電話番号

返送先

〒108-8001 東京都港区芝五丁目7番1号
98OFFICIAL PASS 登録センター係行

■本機の廃棄方法について

本機を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

PART

1

トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていて、何かトラブルが起きたときは、ここを読んでください。
「トラブルを解決するには」(p.2)を読んで、あてはまる項目を探してください。
何か疑問があるときも、ここを読んでください。

このPARTの内容

トラブルを解決するには
お問い合わせの前に(トラブルチェックシート)
コントロールパネルの開き方
CyberTrio-NXのモードについて
はじめて電源を入れたら
電源を入れたが
バッテリを使っていたら
電源を切ろうとしたが
画面がおかしい
別売のディスプレイを使っていたら
ファイル、フォルダがおかしい
音がおかしい
NXパッドを操作しても
文字を入力しようとしたら
ファイルを保存しようとしたら
インターネットしようとしたら
パソコン通信しようとしたら
FAXを使おうとしたら
ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら
赤外線通信しようとしたら
印刷しようとしたら
フロッピーディスク、スーパーディスクを使っていたら
ハードディスクを使っていたら
CD-ROMを使っていたら
周辺機器を取り付けようとしたら
アプリケーションを使っていたら
サスペンド/レジューム機能を使おうとしたら
ハイバネーション機能を使おうとしたら
その他

トラブルを解決するには

パソコンは、いろいろなアプリケーションや周辺機器を組み合わせて使うので、予期しないトラブルが発生することがあります。

トラブルをうまく解決するためには、いくつかのポイントがあります。

●落ちついて対処する

ポインティングデバイスやキーボードを操作しても何の反応もなく、画面が止まったように見える場合でも、あわてて電源を切ったり、NXパッドやマウスで何度もクリックしたりしないでください。

パソコンやアプリケーションが反応しなくなったように見えても、アプリケーションなどの処理に時間がかかっているだけのことがあります。しばらく待ってください。

用語 フリーズ＝ハングアップ

どんな操作を行っても、パソコンやアプリケーションが反応しなくなること。「ストール」とも言います。アプリケーションが不正な動きをしたり、周辺機器に異常が発生したときなどに起きます。ウィンドウを動かしたり、文字を入力することはできなくても、マウスポインタだけは動かせるということもあります。

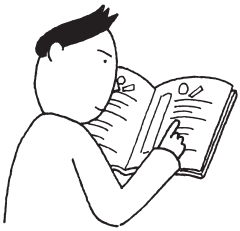
●メッセージが表示されているときは書きとめる

番号や英語など、意味がわからないものも解決の糸口になることがあるので、紙に書きとめてください。

●原因が何か考える

原因になったのが、パソコン本体なのか、周辺機器なのか、アプリケーションなのか、もっと他のものなのか考えてください。原因を特定できないことも多いのですが、原因がわかると対処しやすくなります。

周辺機器に原因があるときは、ひとつずつ取り外して、トラブルが起きた操作をやり直すと、何に関連したトラブルなのかがわかります。



●巻頭の「PART1 トラブル解決 Q&A」の目次から、あてはまるトラブルを探す

あなたのトラブルにあてはまる項目があったら、そのページをご覧ください。

●他のマニュアルやヘルプ、READMEファイルを見る

あなたのトラブルに関連する記述がないか探してください。アプリケーションでトラブルが起きたときは、そのアプリケーションのマニュアルやヘルプをご覧ください。

メモ

アプリケーションには、READMEファイルがついていることが多く、そこには、マニュアルやヘルプに掲載していない重要な情報が載っていることがあります。ワードパッドなどのワープロソフトで開いて、お読みください。
本機に関する情報は、「スタート」ボタン→「プログラム」→「補足説明」をクリックすることでご覧いただけます。

●「トラブルチェックシート」(p.4)に記入する

どんなトラブルかを、「トラブルチェックシート」に記入してください。
お問い合わせのときに役立ちます。

●問い合わせる

本機に関するお問い合わせ先は『NEC PC あんしんサポートガイド』または『メンテナンス&サポートのご案内』をご覧ください。

パソコンとは別に購入した周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するトラブルは、その製品の問い合わせ先にご相談ください。

お問い合わせの前に（トラブルチェックシート）

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な症状をお知らせいただく必要があります。
このシートに記入してからお問い合わせしていただくと、より的確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

トラブルチェックシート１　あなたのパソコンの構成

■ハードウェア

本体	
型名	
製造番号（パソコンの底部に記載されています）	
メモリの容量	MB（メガバイト）
メモリの容量を調べるには→マイコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「○○ MB の RAM」という表示の「○○」がメモリの容量です。	
ハードディスクの容量	GB（ギガバイト）
ハードディスクの空き領域	MB（メガバイト）
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには→マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックして、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックしてください。使用領域や空き領域が表示されます。	

周辺機器	品名・型名（メーカー名）
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
PC カード	
その他の周辺機器	

■ソフトウェア

OS のバージョンと発売メーカー	
□ Windows 95	□ Windows NT（バージョン　　）
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーション	

トラブルチェックシート2　具体的なトラブルの内容

●どんなトラブルが起きましたか?　トラブルの内容を書いてください。

●画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか?
メッセージや番号を書いてください。

●そのトラブルはどんなときに起きましたか?

□パソコンを起動するたびに起きる

□そのアプリケーションを起動するたびに起きる

□特定の操作を行うと起きる

□はじめて起きた

●その他に気づいたことがあれば書いてください。

コントロールパネルの開き方

トラブルを解決するために、コントロールパネルを開く必要がある場合は、次のようにして開いてください。

メモ

コントロールパネルのすべての機能を使えるようにしたいときは、CyberTrio-NXをアドバンストモードにしてください。CyberTrio-NXが「アドバンストモード」以外のモードになっているときは、「コントロールパネル」の一部の機能が使えないことがあります。

参照 CyberTrio-NXを「アドバンストモード」に切り替えるには→「CyberTrio-NXのモードについて」(p.8)

コントロールパネルを開く

1 **画面左下の「スタート」ボタンをクリックします。**

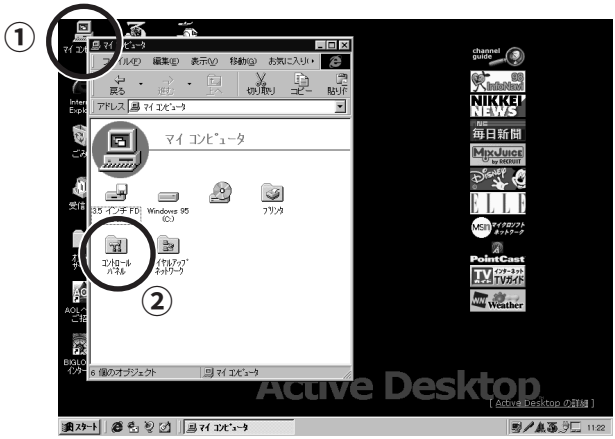
2 **「設定」にポインタをあわせ、「コントロールパネル」をクリックします。**

(画面はモデルによって多少異なります)

「コントロールパネル」の画面が表示されます。

次の方法で開くこともできます。

1 「マイコンピュータ」をダブルクリックし、「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。



（画面はモデルによって多少異なります）

コントロールパネルの画面が表示されます。

（画面はモデルによって多少異なります）

CyberTrio-NXのモードについて

CyberTrio-NXのモードによって、Windowsの利用環境が異なります。

◎キッズモード（LT23を除くLaVieのみ）

CyberTrio-NXがキッズモードのときは、「マイプログラム」や「キッズデスクトップ」に登録してある機能のみを使うことができます。

◎カスタムモード（VersaProとLT23のみ）

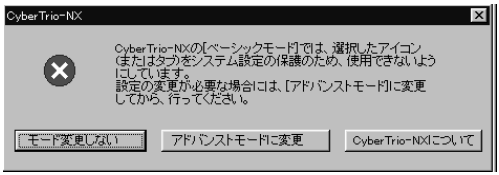
CyberTrio-NXがカスタムモードのときは、「マイプログラム」や「デスクトップ」に登録してある機能のみを使うことができます。

◎ベーシックモード

CyberTrio-NXがベーシックモードのときは、Windowsのコントロールパネルのうち、次の機能は使うことができません（アイコンをダブルクリックするとメッセージが表示されます）。

・システム
・マルチメディア
・ネットワーク
・プリンタ（追加したプリンタの削除）

使用できない機能を使おうとすると、次のようなメッセージが表示されます。



◎アドバンストモード

すべての機能を使うことができます。

メモ　アドバンストモードへの変更のしかた

- **ベーシックモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「CyberTrio-NX」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。
- **キッズモードやカスタムモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。

はじめて電源を入れたら

買ってきて、はじめてパソコンを使うときは、まず、セットアップという作業が必要です。

参照 『はじめにお読みください』

セットアップの画面が表示されない

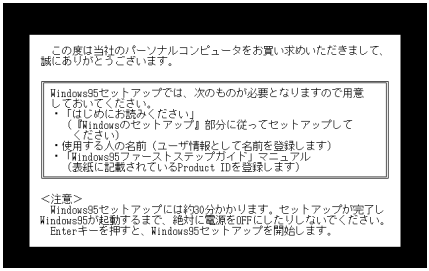
はじめて本機の電源を入れたときに、「Press F1 to Run SETUP」のメッセージが表示されたときは、次の手順に従ってください。

1 キーボードの【F1】を押します。

「F9：すべての設定値を出荷時の状態にして戻る」と表示されます。

2 キーボードの【F9】を押します。

本機が自動的に再起動し、次の画面が表示されます。



『はじめにお読みください』をご覧になり、セットアップを行ってください。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

もう一度電源を入れて、表示される画面をチェックしてください

「何かキーを押してください」と表示されたら、【Enter】などのキーを何か1つ押してください。スキャンディスクが始まります。

スキャンディスクで異常が発見されなかったときは、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

何か異常が発見されたときは、画面の指示に従ってください。問題が解決したら、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

スキャンディスクの結果、システムに重大な問題が発見されたことを伝えるメッセージが表示された場合は、再セットアップが必要になります。

参照 **再セットアップをするときには→PART2の「再セットアップするには」(p.91)**

セットアップの途中で電源スイッチを操作してしまったら、「Windowsを終了します。よろしいですか?」というメッセージが表示された

「キャンセル」ボタンをクリックしてください。元の画面に戻りますので、そのままセットアップを続けてください。

ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)

本当にフリーズしていますか?

Windows 95のセットアップは、さまざまな情報を入力したり、設定をしたりします。この際、正常に処理が行われていても、数分〜十数分画面が止まったようになることがあります。あわてて電源を切らないように注意してください。

セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい

セットアップ時に「ユーザー情報」で登録した名前や会社名は、セットアップが完了すると変更できません。

どうしても変更したいときは、再セットアップを行ってください。再セットアップの「ユーザー情報」のウィンドウで名前や会社名を入力します。

参照 **再セットアップするときには→PART2の「再セットアップするには」(p.91)**

電源を入れたが

「Invalid system disk Replace the disk,…」と表示された

Windows 95でフォーマットしただけでシステムの入っていないフロッピーディスクやスーパーディスクがセットされていたり、フォーマットされただけのハードディスクが接続されているとこのようなメッセージが表示されます。

フロッピーディスクやスーパーディスクがセットされていないか確認してください

◆フロッピーディスクやスーパーディスクがセットされているとき

システムの入ったディスクをセットし直すか、またはディスクを取り出して、何かキーを押してください。

メモ

フロッピーディスクやスーパーディスクから起動したいときは、PC98-NXシリーズ用のWindows 95でフォーマットされ、Windows 95のシステムが入ったディスクを使用してください。PC-9800シリーズで作られたシステムディスクは使用できません。

◆フロッピーディスクやスーパーディスクがセットされていなかったとき

Windows 95起動ディスクから本機を起動して、ハードディスクにスキャンディスクを実行し、ハードディスクの状態を調べてください。

問題が発見されたときは画面の指示に従ってください。スキャンディスクの結果、システムに重大な問題が発見されたときは再セットアップしてください。また、ハードディスクがフォーマットされただけでWindows 95がインストールされていないときも、再セットアップしてください。

参照 **再セットアップをするときには→PART2の「再セットアップするには」(p.91)**

「Non-system disk or disk error」と表示された

フロッピーディスクやスーパーディスクがセットされていませんか?

MS-DOSでフォーマットしたフロッピーディスクやスーパーディスクがセットされているとこのようなメッセージが表示されます。
ディスクを取り出して何かキーを押すか、一度電源を切り、約5秒以上待ってからもう一度電源を入れ直してください。

メモ
フロッピーディスクドライブやスーパーディスクドライブから起動したいときは、Windows 95でフォーマットされ、Windows 95のシステムが入ったディスクを使用してください。

電源を入れたが、カーソル以外、画面に何も表示されない

フロッピーディスクがセットされていませんか?

システムの入ったフロッピーディスクをセットし直して何かキーを押すか、またはフロッピーディスクを取り出して、一度電源を切り、約5秒以上待ってから電源を入れ直してください。

メモ
フロッピーディスクドライブから起動したいときは、Windows 95でフォーマットされ、Windows 95のシステムが入ったフロッピーディスクを使用してください。

「Operating System not found」と表示された

フロッピーディスクがセットされているか確認してください

◆フロッピーディスクがセットされているとき

本機で使用できないフロッピーディスクがセットされているとこのようなメッセージが表示されます。フロッピーディスクを取り出して、一度電源を切り、約5秒以上待ってからもう一度電源を入れ直してください。

メモ
フロッピーディスクドライブから起動したいときは、Windows 95でフォーマットされ、Windows 95のシステムが入ったフロッピーディスクを使用してください。

◆フロッピーディスクがセットされていないとき

Windows 95起動ディスクから本機を起動して、FDISKコマンドを実行し、Cドライブの状態を調べてください。

参照 **Windows 95起動ディスクから本機を起動するには→「Windows 95起動ディスクからパソコンを起動したい」(p.89)**

- **Cドライブの「状態」のところに「A」が付いていないとき**

FDISKオプションの「4.領域情報を表示」で「領域C」の「状態」の所に「A」がついているか確認してください。ついていないときは、Cドライブがアクティブでない状態であることを表しています。

FDISKコマンドの「2.アクティブな領域を設定」を選び、Cドライブをアクティブな状態にしてください。

- **「領域」のところに何も表示されていない。または、Cドライブの「システム」のところが「FAT16」以外になっているとき**

ハードディスクがフォーマットされていません。PART2の「再セットアップするには」をご覧になり、再セットアップしてください。

参照 **再セットアップをするときには→PART2の「再セットアップするには」(p.91)**

ここに書かれていないその他のメッセージが表示された、またはピーッというエラー音がした

☹➡☺ フロッピーディスクがセットされていませんか?

フロッピーディスクによっては、本書に書かれていないメッセージが表示されたり、ピーッというエラー音がしたりします。
起動時に「何かおかしいな」と思ったら、フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクがセットされているか確認してください。

◆フロッピーディスクがセットされているとき

システムの入ったフロッピーディスクをセットし直して、何かキーを押すか再起動してください。またはフロッピーディスクを取り出して、一度電源を切り、約5秒以上待ってからもう一度電源を入れ直してください。

◆フロッピーディスクやスーパーディスクがセットされていないとき、または上記の手段でも問題が解決しなかったとき

メッセージや症状を書きとめて、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

ディスプレイに何も表示されない

◆ 電源ランプ が点灯していないとき

ACアダプタは正しく接続されていますか? バッテリパックは取り付けられていますか? バッテリは充電されていますか?

『はじめにお読みください』に従って、バッテリパックやACアダプタを接続し直してください。

ACアダプタを接続しないで、バッテリパックを取り付けているときは、バッテリの残量がなくなっていることが考えられます。ACアダプタを接続して充電してください。

チェック!! **ACアダプタを正しく接続して電源を入れても電源ランプが点灯しないときは、本機の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。**

◆ 電源ランプ が点灯しているとき

ディスプレイの輝度(明るさ)は適切ですか?

(輝度調節つまみ)のある機種は輝度調節つまみを調整してください。輝度調節つまみのない機種では【Fn】を押したまま【F8】または【F9】を押し、ディスプレイの輝度を調整してください。

外付けのディスプレイを接続していませんか?

外付けのディスプレイを接続した状態で、画面の出力先が「外部モニター」になっているときは、液晶ディスプレイには画面が表示されません。画面の出力先を変更したいときは、キーボードの【Fn】を押したまま【F3】を押すことで、画面の出力先を切り替えることができます。詳しくは『活用ガイド』PART2の「外部ディスプレイを使う」をご覧ください。

液晶ディスプレイで表示できない解像度に設定されていませんか?

強制的に本機の電源を切った後、Safe modeでWindowsを起動して、解像度を設定し直してください。

参照 **強制的に電源を切る方法→「電源を切れない。強制的に電源を切りたい」(p.21)**

チェック!! **これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されないときは、故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。**

電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる

スタンバイモードになっていませんか?

NXパッドなどのポインティングデバイスを操作するか、またはキーボードのいずれかのキー(【Shift】など)を押してください。元に戻らないときは、サスペンド状態になっていることが考えられます。『活用ガイド』PART1の「省電力機能」をご覧になり、レジュームさせてください。

Windows 95が起動しない

システムの設定が正しくない可能性があります。次の方法でシステムの設定をご購入時の状態に戻して、もう一度電源を入れ直してください。

1. **本機にPCカードを接続しているときは、取り外してください。**
2. **本機の電源を入れます。**
3. **「NEC」のロゴが表示されたらすぐに【F2】を押します。**
4. **画面の下にキーの説明が表示されたら、【F9】を押します。**
5. **システムの設定が初期値となり、再起動します。**

チェック!! **BIOSセットアップユーティリティで設定したパスワードは初期値に戻りません。**

「Microsoft Windows 95 Startup Menu」が表示された

「3. Safe mode」を選ぶような画面が表示されているか確認してください

「3. Safe mode」を選ぶような画面(「Enter a choice:」が「3」になっている状態)が表示されたときは、そのまま【Enter】を押します。
「キーボードのタイプを判定します」と表示されたら、【半角/全角】(106 日本語キーボード)を押してください。次に表示される画面で「OK」ボタンをクリックすると、Windows 95がSafe modeで起動します。

チェック!!

- **画面の配色や解像度が通常とは異なりますが、異常やトラブルではありません。Windows 95 Startup Menuは、起動時に問題があってWindowsが正常に起動できなかったときに表示されます。Safe modeを選ぶような画面が表示されたときは「1. Normal」を選ばずに、Safe modeで起動してください。Safe modeで問題が解決すると、次に起動したときは、元の状態に戻ります。**
- **問題が解決しなかったときは、システムに障害が発生している可能性があります。再セットアップを行ってください。**

参照 **再セットアップするときには→PART2の「再セットアップするには」(p.91)**

「Windowsが正しくシャットダウンされませんでした」と表示される

キーボードのいずれかのキー(【Enter】など)を押してください

スキャンディスクが起動し、ハードディスクに異常がないかチェックが行われ、ハードディスクに異常がなければ、Windows 95が起動します。
正常に起動しなかったときは、画面の指示に従ってください。

チェック!! **再セットアップの必要があるとき**

- **スキャンディスクでシステムファイルに異常が発見されたとき**
- **異常は発見されなかったが、Windowsが起動しないとき**
- **動作が不安定なとき**
- **画面が正しく表示されないとき**

メモ

正しく電源を切らなかったときや、サスペンドした内容が何らかの原因で失われてしまうと、このメッセージが表示されます。

参照 **再セットアップするときには→PART 2の「再セットアップするには」(p.91)**

Windowsパスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される

(キャップスロックキーランプ)または (ニューメリックロックキーランプ)が点灯していませんか?

キャップスロックキーランプが点灯しているときは、【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押して、Caps Lockを解除してから、パスワードを入力し直してください。
ニューメリックロックキーランプが点灯しているときは【Num Lock】を押してNum Lockを解除してから、パスワードを入力し直してください。

パスワードを忘れてしまった

◆Windows 95のパスワードを忘れたとき

Windows 95のパスワードを忘れてしまったときは、「Windowsログオン」の画面で、新しいユーザー名でログオンを行うか、Windows 95を再セットアップしてください。
「Windowsログオン」でパスワードの入力をせずに「キャンセル」ボタンをクリックすると、ネットワーク上の「パスワードの保存」などの機能が使えなくなります。

メモ

本機の購入時の設定では、「Windowsログオン」の画面は表示されません。ネットワークの設定などを行うと表示されるようになります。

◆ ユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードを忘れてしまったとき

ユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードを忘れてしまったときには、解除処置が必要です。Bit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。

- **パスワード解除処置は保証期限内でも有償です。**
- **パスワード解除処置は原則としてお客様のお持ち込みによる対応となります。機密保持のため、お客様ご本人からのご依頼に限り、処置をお受けいたします。**

・パスワード解除処置を依頼されるときには、次のものをすべてご用意ください。

1．本機の購入を証明するもの（保証書など）
2．身分証明書（お客様ご自身を証明できるもの）
3．印鑑

・パスワード解除処置をご依頼の際、受付にてお客様ご自身により専用の用紙に必要事項を記入・捺印していただくことが必要です。専用用紙の記載事項にご同意いただけない場合には、処置のご依頼に対応しかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

レジュームしたが、何も画面に表示されない

キャップスロックキーランプとスクロールロックランプが交互に点灯していませんか?

レジュームしたときに、画面に何も表示されずにキャップスロックキーランプとスクロールロックランプが交互に点灯しているときには、パスワードが設定されています。
電源を入れたときに入力したパスワードをもう一度入力し直してから、【Enter】を押してください。

チェック!! **レジュームしたときに入力するパスワードは、前回電源を入れたときのパスワードと同じものを入力する必要があります。**

バッテリを使っていたら

ACアダプタを接続してもバッテリの充電が始まらない

バッテリがフル充電されていませんか?

バッテリがフル充電されている場合はバッテリ充電ランプが消灯しています。既にバッテリがフル充電されていたり、フル充電に近いと充電されません。

バッテリパックが接触不良を起こしていませんか?

お使いのモデルによっては、バッテリパックが接触不良のときにバッテリ充電ランプが点滅します。バッテリパックを取り外し、バッテリパックの端子部分を柔らかい布で拭いてください。

タスクバーに電源アイコン または が表示されない

バッテリパックは取り付けられていますか?

バッテリパックが取り付けられていないと電源アイコン または は表示されません。

「コントロールパネル」の「パワーマネージメント」で、「Windowsでコンピュータの電源管理をする」はオンになっていますか?

1. **「コントロールパネル」を開き、「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。**

   「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2. **「パワーマネージメント」タブの「Windowsでコンピュータの電源管理をする」が □(オフ)になっているときは、クリックして ☑(オン) にします。**

3. **「詳細」ボタンをクリックします。**

   「詳細のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

4. **「トラブルシューティング」タブの「電力状態をポーリングしない」が☑(オン)になっているときは、クリックして □(オフ)にします。**

5. **「詳細のプロパティ」ウィンドウの「OK」ボタンをクリックします。**

   「詳細のプロパティ」ウィンドウが閉じます。

6 「電源のプロパティ」ウィンドウの「OK」ボタンをクリックします。

「システム設定の変更」ウィンドウが表示されます。

7 「はい」ボタンをクリックします。

パソコンが再起動します。

8 「コントロールパネル」を開き「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。

「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

9 「パワーマネージメント」タブの「タスクバーにバッテリーの状態を表示」が □(オフ)になっているときは、クリックして ☑ (オン)にします。

10 「電源のプロパティ」ウィンドウの「OK」ボタンをクリックします。

「電源のプロパティ」ウィンドウが閉じ、タスクバーに電源アイコンが表示されます。
再起動を促すメッセージが表示されたときは、画面の指示に従って再起動してください。

フル充電したのに、バッテリ充電ランプが点灯する

バッテリは少しずつ自然放電しているので、それを補充するため、ACアダプタが接続されているときは自動的に充電が始まります。故障ではありません。

バッテリ充電ランプが点滅する

◆VA20C/BS、LB20の場合

バッテリ不良もしくはバッテリパックの寿命です。新しいバッテリパックに交換してください。

◆上記以外のモデルの場合

バッテリが正しく取り付けられていますか?電源を切り、ACアダプタとバッテリパックを取り外してからもう一度正しく取り付け直してください。

バッテリパックを取り付け直しても直らないときは、『活用ガイド』PART1の「バッテリで本機を使う」をご覧になり、バッテリリフレッシュを行ってください。バッテリリフレッシュを行っても直らないときは、バッテリパックの寿命ですので別売のバッテリパックと交換してください。

電源を切ろうとしたが

パソコンの電源を切るときは、必ず正しい手順で操作してください。正しい手順を守らないと、データを壊してしまうことがあります。

電源を切れない。強制的に電源を切りたい

◆ 正しい電源の切り方

1 「スタート」ボタン→「Windowsの終了」をクリックします。

「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。

2 「電源を切れる状態にする」をクリックして⊙(オン)にし、「OK」ボタンをクリックします。

しばらくすると、自動的に電源が切れ、電源ランプ が消えます。

メモ

・作業中に誤って電源スイッチを操作してしまったときは、「Windowsを終了します。よろしいですか」というメッセージが表示されます。このようなときは「キャンセル」ボタンをクリックすると元の画面に戻ります。
「OK」ボタンをクリックすると、しばらくして自動的に電源が切れます。

・機種によっては、BIOSセットアップユーティリティで「電源スイッチの設定」を「スリープ」にしていると、電源スイッチを操作したときにサスペンド状態になりますので、ご注意ください。

・ 画面は表示されているが正しい手順で電源か切れないとき

上記の手順で電源が切れないときは、アプリケーションがフリーズ(ハングアップ)するなどの異常を起こしていることが考えられます。
次の方法で異常を起こしているアプリケーションを強制的に終了してから、本機の電源を切ってください。

1 **【Ctrl】と【Alt】を押したまま【Del】を押してください。**

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。

2 **右側に「応答なし」と表示されているアプリケーションがあるときはアプリケーション名をクリックし、「終了」ボタンをクリックします。**

メモ

この方法でアプリケーションを終了させると、保存していないデータは消えてしまいます。

3 **もう一度、「正しい電源の切り方」に従って電源を切ってください。**

この方法でも電源を切ることができないときは、次の「強制的に電源を切る方法」に従って本機を強制的に終了させてください。

メモ **強制的に電源を切る方法**

電源スイッチを約4秒以上操作し続ける

電源スイッチがスライド式のモデルでは、電源スイッチを約4秒以上スライドさせてください。
電源スイッチがボタン式のモデルでは、電源スイッチを約4秒以上押し続けてください。

チェック!! **BIOSセットアップユーティリティで、電源スイッチでスリープできるように設定されている場合、この操作をするとスリープ状態になってしまうことがあります。このようなときには、いったん電源スイッチから手を離し、もう一度電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制的に終了させてください。**

- **画面が表示されていないとき**

サスペンド／レジューム機能、または、ハイバネーション機能に対応してないアプリケーションを使っているときに、サスペンド状態、または、ハイバネーション状態にすると、電源を切ることができなくなることがあります。このようなときには、いったん電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制的に終了させてください。

画面がおかしい

「スタート」ボタンがない

マウスポインタを画面のいちばん下に移動してください

◆タスクバーが表示されたとき

タスクバーが「自動的に隠す」設定になっています。

いつもタスクバーを表示しておきたいときは、「スタート」ボタン→「設定」→「タスクバーと[スタート]メニュー」→「タスクバーのプロパティ」で「自動的に隠す」の ☑ (オン)をクリックして ☐ (オフ)にし、「OK」ボタンをクリックします。

◆マウスポインタが↕または↔に変わったとき

タスクバーの幅が狭くなっています。↕または↔に変わったところから、画面の中心に向かってドラッグすると、タスクバーが出てきます。

メモ

「スタート」ボタンが表示されていなくても、【⊞】(Windowsキー)を押すと、スタートメニューが表示されます。

アクティブ デスクトップ(インターネットエクスプローラ)ではなく、Windows 95の画面にしたい

● インターネットエクスプローラの機能を削除せずWindows 95の画面に近づけるとき

次の操作をすると画面はWindows 95に近いものになります。

1 **マイコンピュータを開き「表示」メニューの「フォルダオプション」をクリックします。**

2 **「全般」タブの「Windows デスクトップのアップデート」で「従来のWindowsスタイル」を選んで「OK」ボタンをクリックします。**

● **アクティブ デスクトップ機能を削除するとき**

次の手順で、アクティブ デスクトップの機能を外すことができます。

1 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「セットアップと削除」タブで「Microsoft Internet Explorer 4.0」をクリックし、「追加と削除」ボタンをクリックします。

「Internet Explorer 4.0 アクティブセットアップ」ウィンドウが表示されます。

3 「Windows デスクトップのアップデートコンポーネントを削除するが、Internet Explorer 4.0のWebブラウザは削除しない」を選び、「OK」ボタンをクリックします。

セットアップメッセージが表示されます。

4 「すべてのプログラムを閉じて、システムを再設定します。」と表示されたら「OK」ボタンをクリックします。
「自動的に閉じることができなかったプログラムがいくつかあります。」と表示されたときは、作業中のデータを保存し、実行中のプログラムをすべて終了させてから「OK」ボタンをクリックしてください。

MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになってしまった

【Alt】を押したまま【Enter】を押してください。

ウィンドウが画面からはみ出してしまって操作できない

次のどちらかの方法で、操作できる位置までウィンドウを移動してください。

● **操作中のウィンドウのタイトルバーをドラッグし、操作できる位置まで移動する**

● **キーボードを使って、操作できる位置までウィンドウを移動する**

メモ キーボードを使ってウィンドウを移動させる方法

1. **【Alt】を押したまま【Tab】を何回か押して、移動したいウィンドウをアクティブな状態にします。**
2. **【Alt】を押して、【スペース】を押します。**
3. **メニューが表示されたら、【↓】を押して「移動」を選び、【Enter】を押します。**
4. **【↑】、【↓】、【←】、【→】、を押して、操作できる位置までウィンドウを移動します。**
5. **【Enter】を押します。**

メモ

タスクバーの何もない部分で右クリックし、メニューから「上下に並べて表示」または「左右に並べて表示」を選択してウィンドウを再表示することができます。

マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い

ポインタの速度を調整してみてください

「コントロールパネル」を開き「マウス」アイコンをダブルクリックして表示される「マウスのプロパティ」ウィンドウで「動作」タブをクリックし、「ポインタの速度」を調節してください。

イージースクロール機能を☑(オン)にしていませんか?

NXパッドでイージースクロール機能を使っているときには、パッドのスクロール領域(右端)でポインタの移動やドラッグなどの操作をすることができません。

参照 **イージースクロール機能について→『活用ガイド』PART1の「ポインティングデバイス」**

使っていたウィンドウがなくなった

タスクバーに、使っていたウィンドウと同じ名前のボタンがありますか?

タスクバーに表示されている使っていたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。他のウィンドウの下に隠れて見えなくなるときは、いちばん手前に表示されます。

メモ

タスクバーに、使っていたウィンドウと同じ名前のボタンがないときは、そのウィンドウは閉じています。もう一度開き直してください。

また、アプリケーションによってはタスクバーに表示されていなくても【Alt】を押したまま【Tab】を何回か押して表示を切り換えることができものもあります。

コントロールパネルに使用できないアイコンがある

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっていませんか?

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっているときは、一部の機能が使えないようになります。CyberTrio-NXをアドバンストモードにしてください。

メモ **アドバンストモードへの変更のしかた**

- **ベーシックモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「CyberTrio-NX」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。
- **キッズモードやカスタムモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。

「マイコンピュータ」の「プロパティ」を開いても「デバイスマネージャ」や「ハードウェア環境」の画面が表示されない

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっていませんか?

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっているときは、「システム」は使用できなくなります。

「デバイスマネージャ」の画面を表示したいときは、上記のメモの「アドバンストモードへの変更のしかた」をご覧になり、CyberTrio-NXをアドバンストモードにしてください。

メモ デバイスマネージャの表示方法

1 「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックします。

「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

デバイスマネージャの画面が表示されます。

液晶ディスプレイを開いたら、画面が表示されなくなった

☹➡☺ スクリーンセーバを設定していませんか?

スクリーンセーバを設定しているときに、液晶ディスプレイを閉じてもう一度開くと、まれに液晶ディスプレイの画面に何も表示されないことがあります。この場合は、【Fn】を押したまま【F3】を1回押すことで、画面を表示することができます。

別売のディスプレイを使っていたら

ディスプレイの省電力機能を設定できない

メモ

ディスプレイの省電力機能は、「コントロールパネル」の「画面」で設定します。

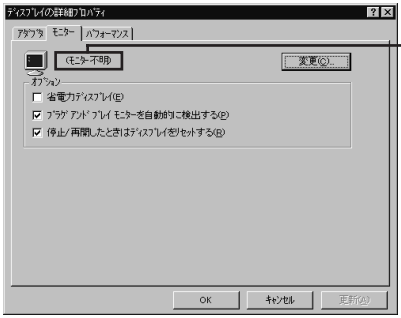
「ディスプレイの詳細プロパティ」ウィンドウにディスプレイの種類は表示されていますか?

1 「コントロールパネル」を開いて「画面」アイコンをダブルクリックします。

「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「ディスプレイの詳細」タブで「詳細プロパティ」ボタンをクリックします。

「ディスプレイの詳細プロパティ」ウィンドウが開きます。「モニター」タブに、「モニター不明」と表示されているときは、省電力機能が使えません。使っているディスプレイの種類を指定してください。



ここに使っているディスプレイの種類が表示されます

3 「省電力ディスプレイ」をクリックして☑(オン)にします。

参照 ディスプレイの種類を指定するときには→『活用ガイド』PART2の「外部ディスプレイを使う」

「コントロールパネル」の「パワーマネージメント」を確認してください

1 「コントロールパネル」を開き「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。

「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「パワーマネージメント」タブで「Windowsでコンピュータの電源管理をする」のチェックボックスをクリックして ☑(オン) にしてください。

ここが ☑ (オン)になっていないと、Windows 95で電源の管理ができません。

「ディスプレイの種類が指定されていません…」というメッセージが表示される

☹ ➡ ☺ **「ディスプレイの詳細プロパティ」ウィンドウにディスプレイの種類は表示されていますか?**

1 「コントロールパネル」を開いて「画面」アイコンをダブルクリックします。

「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「ディスプレイの詳細」タブで「詳細プロパティ」ボタンをクリックします。

「ディスプレイの詳細プロパティ」ウィンドウが開きます。「モニター」タブに、「モニター不明」と表示されているときは、省電力機能が使えません。使っているディスプレイの種類を指定してください。

参照 ディスプレイの種類を指定するには→『活用ガイド』PART2の「外部ディスプレイを使う」

表示できるはずの高解像度を選べない

別売のディスプレイでは、プラグアンドプレイ(DDC)対応ディスプレイでも、ディスプレイの種類によっては、高解像度など、サポートしている表示モードの一部を選べないことがあります。

次の操作で解像度を選ぶことができるようになります。

1 ディスプレイを接続し、Windows 95を起動します。

起動時にディスプレイが検出されたことを表すメッセージが表示されます。

2 「コントロールパネル」を開いて「画面」アイコンをダブルクリックします。

「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

3 「ディスプレイの詳細」タブの「詳細プロパティ」ボタンをクリックして「モニター」タブをクリックします。

4 「オプション」の「プラグアンドプレイモニターを自動的に検出する」チェックボックスをクリックして □ (オフ)にします。

5 「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。

6 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。

7 「再起動する」をクリックして◉(オン)にし、「OK」ボタンをクリックします。

Windowsが再起動します。

8 「コントロールパネル」を開き「画面」アイコンをダブルクリックします。

「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

9 「ディスプレイの詳細」タブの「詳細プロパティ」ボタンをクリックします。

10 「モニター」タブの「変更」ボタンをクリックします。

モニター不明の場合は、次の画面が表示されます。間違ったディスプレイが選ばれているときは、「すべてのデバイスを表示」をクリックすると、同じような画面を表示することができます。

（画面はモデルによって多少異なります）

11 「製造元」でディスプレイの製造元を選び、「モデル」でディスプレイの種類を選びます。

ディスプレイ一覧に、接続したディスプレイの種類が表示されないときは、「製造元」で「（スタンダードモニター）」を選び、「モデル」で接続したディスプレイがサポートしている解像度を選びます。

参照 **ディスプレイの製造元とモデル→ディスプレイ添付のマニュアル**

12 「OK」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンをクリックしてください。

13 「OK」ボタンをクリックします。

14 Windowsを再起動するようメッセージが表示されるときは、他のアプリケーションが終了していることを確認して「はい」ボタンをクリックしてください。

再起動後、高解像度を選ぶことができるようになります。

参照 **解像度の変更をするときには→『活用ガイド』PART 2の「外部ディスプレイを使う」**

ファイル、フォルダがおかしい

ファイルが見つからない

◆ファイルがどのフォルダに入っているかわからないとき

「スタート」ボタン→「検索」の「ファイルやフォルダ」で探してください。

メモ

フォルダやファイルを保存した日付がわかっているときは、「検索」ウィンドウの「日付」タブで検索できます。

◆ファイルがどのフォルダにはいっているかわかっているとき

ファイルのアイコンが、他のアイコンの下に重なっていませんか?

そのフォルダのウィンドウの「表示」メニューの「等間隔に整列」をクリックし、アイコンを並べ直してください。

必要なファイルを消してしまった

「ごみ箱」にフォルダやファイルが残っていませんか?

「ごみ箱」を開いてファイルやフォルダが残っていたら、元に戻したいフォルダやファイルにマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの中から、「元に戻す」をクリックすると元に戻すことができます。

メモ

Windows 95では、フォルダやファイルを削除すると、いったん「ごみ箱」に保管されます。間違ってフォルダやファイルを削除しても、「ごみ箱」から元に戻すことができます。

チェック!! **次のような場合はごみ箱にファイルが保存されません。**

- **フロッピーディスクやスーパーディスクなどに保存されているフォルダやファイルを削除したとき**
- **「ごみ箱のプロパティ」ウィンドウで「ごみ箱にファイルを移動しないで、削除と同時にファイルを消す」を☑(オン)にしているとき**
- **ごみ箱の最大サイズを0%にしているとき**

長いファイル名をつけられない。表示できない

MS-DOS用やWindows 3.1用のソフトウェアを使っていませんか?

Windows 95でWindows 95用のアプリケーションを使っているときは、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて、半角で255文字までの長い名前を使えますが、MS-DOS用やWindows 3.1用のアプリケーションを使っているときは、フォルダやファイルに長い名前をつけることはできません。

ファイルの拡張子が表示されない

次の手順に従って設定を変更してください。

1 マイコンピュータまたはエクスプローラ→「表示」メニュー→「フォルダオプション」をクリックします。

「フォルダオプション」ウィンドウが表示されます。

2 「表示」タブの「詳細設定」の「ファイルとフォルダ」で「登録されているファイルの拡張子は表示しない」の☑をクリックして☐(オフ)にし、「OK」ボタンをクリックしてください。

文書を保存せずに電源を切った(または、アプリケーションを終了した)ら、データが消えた

電源を切ると、フロッピーディスクやスーパーディスク、ハードディスクに保存していないファイルは消えてしまいます。万一に備えて、大切なファイルはこまめに保存しておくことをおすすめします。

音がおかしい

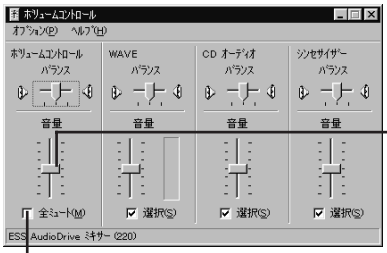
音が出ない、音が大きすぎる

☹➡☺ 音量を調節してください

(音量調節つまみ)がある機種では、つまみで音量を調節してください。つまみがない機種では、キーボードの【Fn】を押したまま【F10】または【F11】を押すか、Windowsのタスクバーの「音量インジケータ」で音量を調節してください。

メモ 音量インジケータでの調節方法

タスクバー右側の「音量」インジケータをダブルクリックし、「ボリュームコントロール」または「Volume Control」の「音量」の(スライダー)を上下にドラッグして、音量を調節してください。また、「全ミュート」が(オン)になっていると音が出ません。クリックして(オフ)にしてください。調節したら、右上の ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じてください。



このつまみを上下にドラッグして音量を調整します。

ここが(オン)になっていると音が出ません。

(モデルにより画面が多少異なります)

☹➡☺ ヘッドホンが接続されていませんか?

ヘッドホンが接続されていると、内蔵スピーカからは音が出ません。

スピーカから「キーン」という音がする（ハウリングを起こす）

マイクロホンを使用しているときに、マイクロホンをスピーカに近づけると、スピーカから「キーン」という大きな音が出ることがあります。これをハウリングといいます。故障ではありません。

スピーカの音量を下げるか、マイクロホンの音量を下げてください。またはマイクロホンを内蔵スピーカから遠ざけてください。

メモ マイクロホンの音量の下げ方

1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「アクセサリ」→「マルチメディア」→「ボリュームコントロール」をクリックします。

「ボリュームコントロール」または「Volume Control」ウィンドウが表示されます。

2 「オプション」の「プロパティ」をクリックします。

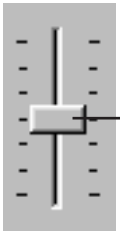
「プロパティ」のウィンドウが表示されます。

3 「音量の調整」で「録音」を⊙（オン）にし、「表示するコントロール」の「マイクロフォン」または「Mic」が☑（オン）になっていることを確認してください。

4 「OK」ボタンをクリックします。

「レコーディングコントロール」または「Recording Control」ウィンドウが表示されます。

5 「マイクロフォン」または「Mic」、「レコーディング」（機種により表示されない場合があります）のスライダーを上げ下げして調節します。



このつまみを上下にドラッグして
音量を調整します。

「マルチメディア」アイコンが使用できない

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっていませんか?

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっているときは、コントロールパネルの「マルチメディア」は使用できなくなります。

CyberTrio-NXをアドバンストモードにしてください。

メモ アドバンストモードへの変更のしかた

- **ベーシックモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「CyberTrio-NX」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。
- **キッズモードやカスタムモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。

参照 CyberTrio-NX→『活用ガイド』PART4の「CyberTrio-NX」

ダイヤラーの使用時に音が出ない(FAXモデム内蔵モデル)

ダイヤラーがボイス機能対応FAXモデムに対応していません。
TELFAX-NXなどの、ボイス機能に対応したアプリケーションを使用してください。

NXパッドを操作しても

NXパッドを操作しても、何も反応しない、または反応が鈍い

◆キーボードのキーを押すと反応する

イージースクロール機能を☑(オン)にしていませんか?

NXパッドでイージースクロール機能を使っているときには、パッドのスクロール領域(右端)でポインタの移動やドラッグなどの操作をすることができません。

参照 **イージースクロール機能について→『活用ガイド』PART1の「ポインティングデバイス」**

指先やNXパッドが汚れていませんか?

指先やNXパッドに水分や油分がついていると、正常に動作しません。汚れを拭き取ってから操作してください。

NXパッドの2カ所以上に同時に触れていませんか?

NXパッドの2カ所以上に同時に触れていると、正常に動作しません。

「BIOSセットアップユーティリティ」の「NXパッドインターフェース」が「使用しない」になっていませんか?

BIOSセットアップユーティリティの「デバイス」の「ポインティングデバイス」で「NXパッドインターフェース」が「使用しない」になっていると、NXパッドの操作はできません。「使用する」に設定してください。

参照 **BIOSセットアップユーティリティ→『活用ガイド』PART 3の「BIOSセットアップユーティリティ」**

「コントロールパネル」の「パワーマネージメント」で、「Windowsでコンピュータの電源管理をする」は ☑(オン)になっていますか?

1 「コントロールパネル」を開き「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。

「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 **「パワーマネージメント」タブで「Windowsでコンピュータの電源管理をする」のチェックボックスをクリックして ☑(オン) にしてください。**

◆キーボードのキーを押しても反応しない

マウスポインタが砂時計の形 ⌛ に変わっていませんか?

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、NXパッドの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。
しばらく待ってもNXパッドの操作ができないときは、プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。アプリケーションを強制終了してください。

参照 **強制終了をするときには→「電源を切れない。強制的に電源を切りたい」(p.21)**

「マウスのプロパティ」で「左きき用」になっていませんか?

マウスの設定が「左きき用」になっているとタップ&ドラッグができなくなります。次の手順に従って設定を変更してください。

1 **「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリックします。**

「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 **「ボタン」タブの「ボタン設定」で「右きき用」に設定してください。**

ダブルクリックしにくい

次の方法でダブルクリックの速度を調整することができます。

1 **「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリックします。**

「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 **「ボタン」タブの「ダブルクリックの速度」を好みの速度に調節してください。**

3 **「OK」ボタンをクリックします。**

文字を入力しようとしたら

キーボードのキーを押しても、何も反応しない

マウスポインタが砂時計の形に変わっていませんか?

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。
しばらく待っても、キーボードの操作ができないときは、プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。アプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは消去されます。

参照 **強制終了をするときには→「電源を切れない。強制的に電源を切りたい」(p.21)**

別売のキーボードを接続したが、キーを押しても反応しない。使えないキーがある

キーボードの設定は行いましたか?

設定していないときは、次の方法でキーボードの設定を行ってください。

チェック!! **この方法で設定すると別売のキーボードも使えますが、キーによっては使えなくなることがあります。**

1 「コントロールパネル」を開き「キーボード」アイコンをクリックします。

「キーボードのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「情報」タブの「変更」ボタンをクリックします。

3 「モデル」に表示されている一覧の中から接続しているキーボードをクリックします(接続しているキーボードが表示されていないときは、「すべてのデバイスを表示」をクリックしてください)。

4 **「OK」ボタンをクリックします。**

「再起動しますか?」と表示されます。

5 **「はい」ボタンをクリックします。**

パソコンが再起動し、キーボードを使えるようになります。

キーボードで押したキーと違う文字が表示される

キャップスロックキーランプ Ⓐ が点灯していませんか?

この状態で【Shift】を押していないときは大文字、押しているときは小文字が入力されます。
【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押して、ランプを消すと、【Shift】を押していないときは小文字、押しているときは大文字が入力される状態になります。

Num Lockキーランプ 1 が点灯していませんか?

Num Lockキーランプ 1 が点灯しているときにはキー前面に印字されている数字や記号が入力されます。【Num Lock】を押すとロックが解除され、キー上面の文字が入力される状態になります。

入力したいモードになっていますか?

日本語入力と英字入力を切り替えたいときは、【Alt】を押したまま【半角/全角】を押します。
日本語入力モードでかな入力とローマ字入力を切り替えたいときは、【Ctrl】を押したまま【Caps Lock】を押します。

別売のPC-9800シリーズ用のキー配列のキーボードを使っていませんか?

別売の98配列USBキーボード(PK-KB002)を使っているときは、内蔵キーボードは使用できません。

ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない

タスクバーの日本語入力インジケータが✎になっていませんか?

日本語入力システムを次のどちらかの方法でオンにしてください。

- **キーボードで【Alt】を押したまま【半角/全角】を押す。**
- **タスクバーの✎(日本語入力インジケータ)をクリックして、「日本語入力-オン」をクリックする。**

日本語入力がオンになると、日本語入力インジケータは✎になります。

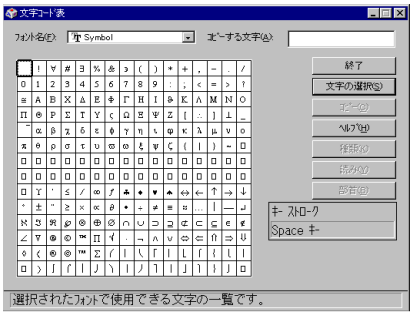
日本語入力インジケータ

記号などで入力できない文字がある

日本語入力システムを使っても入力できないような文字は、文字コード表を使って入力します。

1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「アクセサリ」の「文字コード表」をクリックします。

「文字コード表」ウィンドウが表示されます。



2 文字コード表の文字をダブルクリックして、「コピー」をクリックし、文書を開いているアプリケーションの「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。

メモ

貼り付け先でフォントの再指定が必要なものもあります。

参照 **文字コード表を使うとき→文字コード表のヘルプ**

MS-DOSプロンプトのとき、バックスラッシュ(＼)が入力できない

＼の代わりに¥を入力して代用することができます。

例) 英語モード .... >＼cd
日本語モード .. >¥cd

バックスラッシュ(＼)は、MS-DOSプロンプトが日本語モードの場合はキーを押しても入力できません。入力したい場合は次の手順で一度英語モードにしてください。

1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「MS-DOSプロンプト」の順にクリックします。

「MS-DOSプロンプト」の画面が表示されます。

2 USと入力して【Enter】を押します。

これで英語モードになります。日本語モードにもどす場合は、手順2で「JP」と入力してから【Enter】を押してください。

ファイルを保存しようとしたら

ハードディスクに保存できない

ディスクの空き領域を確認してください

「ハードディスクの空き領域が足りない」(p.66)に従って空き領域を増やしてください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

フロッピーディスクやスーパーディスクに保存できない

フロッピーディスクやスーパーディスクがライトプロテクトされていませんか?

ディスクがライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

参照 **ライトプロテクトを解除するには→「読み込みはできるが、書き込みができない」(p.63)**

ディスクの空き領域を確認してください

ディスクの空き領域が足りないときは、いらないファイルを削除するか、別のディスクを使ってください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

ファイル名の後ろに、入力していない文字「.txt」「.bmp」などが付く

これは、ファイルの種類を区別するための文字(拡張子)がファイル名の最後に自動的に付けられたためで、異常ではありません。

メモ おもな拡張子

拡張子には、次のようなものがあります。

.txt	テキストファイル
.doc	テキストファイル、Microsoft Wordの文書データ
.jtd	一太郎8の文書データ
.bmp／.jpg／.gif	画像データ
.hlp	ヘルプファイル
.wav	WAVE形式の音声データ
.exe／.com	実行可能プログラム

長いファイル名をつけられない。表示できない

MS-DOS用やWindows 3.1用のソフトを使っていませんか?

Windows 95で、Windows 95用のソフトウェアを使っているときは、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて、半角で255文字までの長い名前を使えますが、Windows 95でMS-DOS用やWindows 3.1用のソフトウェアを使っているときは、フォルダやファイルに長い名前をつけることはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

インターネットしようとしたら

モデムを内蔵していないモデルで、電話回線を利用したインターネット接続をするときは、別売のモデムが必要です。
モデムを設定した後、本機を再起動してください。

接続できない

接続は正しくできていますか?

モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確かめてください。

回線が混雑してませんか?

時間帯によっては回線が混んでいて接続できないことがあります。何度か接続し直すか、少し待ってから接続し直してください。

電話回線を使用するアプリケーションが他に起動していませんか?

電話回線を使用するアプリケーションが他にも起動していると、インターネットに接続できないことがあります。そのアプリケーションを終了させてください。そのあと、通信ソフトを起動し直してください。

FAXモデムは動いていますか?

デバイスマネージャの画面でモデムのところに赤い「×」や黄色い「!」が付いていないかを確かめてください。付いていれば、Windows 95のヘルプを参照して、マークが付いていない状態にしてください。

電話回線の設定は正しいですか?

回線の設定がトーン(プッシュ回線)になっているか、パルス(ダイヤル回線)になっているかを確かめてください。パソコンの回線の設定は「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウで確かめられます。パソコンの回線の設定は、使っている電話回線に合わせます。

電話回線の設定は、「コントロールパネル」を開き「モデム」アイコンをダブルクリックして表示される「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウで行ってください。

ダイヤルアップの設定は正しいですか?

プロバイダに接続するための正しい情報を設定する必要があります。ダイヤルアップの画面で、正しく設定できているかを確かめてください。

☹➡☺ **Internet Explorerの接続設定は正しいですか?**

1 デスクトップの「Internet Explorer」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックします。

「インターネットのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「接続」タブをクリックし、「モデムを使用してインターネットに接続」が○(オフ)になっているときはクリックして⊙(オン)にしてください。

☹➡☺ **電話番号は正しいですか?**

接続先の電話番号をもう一度確かめてください。

文字がおかしくなったり、データの送受信にエラーが発生する

☹➡☺ **通信ソフトウェアは正しく設定されていますか?**

最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトウェアのマニュアルをご覧になり、設定してください。

☹➡☺ **本機の近くにテレビやラジオなどがありませんか?**

テレビやラジオなどは、本機から遠ざけて使ってください。

本機の近くにテレビやラジオなどがあると、本機とモジュラーコンセントを接続するモジュラーケーブルがノイズの影響を受けて、正しく通信ができないことがあります。

◆Outlook Expressで送ったメールが文字化けしていたとき

メールの送信形式をテキスト形式にしてください。

ご購入時の状態では、HTMLメールを送るように設定されています。送信先の相手の電子メールソフトがHTMLメールに対応していない場合、HTML形式の読みにくいメールになってしまいます。メールの送信形式を単純なテキスト形式にするには次のように設定してください。

1 「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。

2 「オプション」ウィンドウの「送信」タブをクリックします。

3 「メール送信の形式」の「テキスト形式」をクリックします。

4 「ニュース送信の形式」シートの「テキスト形式」をクリックします。

5 「OK」ボタンをクリックします。

これで通信形式が変更されました。

メモ

メールの返信を、送り先の電子メールソフトやニュースリーダーで表示できる形式で送るには、「受信したメッセージと同じ形式で返信する」をクリックして☑(オン)にします。

◆Exchangeで送ったメールが文字化けしていたとき

☹➡☺ メッセージ形式や文字コードセットは正しいですか?

次のように設定してください。

1 Exchangeで「ツール」メニュー→「サービス」をクリックします。

2 「このプロファイルにセットアップされたインフォメーションサービス(D)」の中の「インターネットメール」をクリックし、プロパティボタンをクリックします。

3 「全般」タブの「メッセージ形式」ボタンをクリックします。

4 「メッセージを送信するときにMIMEを使用(M)」をチェックします。

5 「文字コードセット」ボタンをクリックし、「メッセージで使用する拡張文字の文字コードセット」で「日本語(JIS)」を選びます。

6 「OK」ボタンをクリックして、開いているウィンドウをすべて閉じてExchangeを終了します。

次にExchangeを起動したときから、設定した内容が有効になります。

☹➡☺ 半角のカタカナや特殊記号を使っていませんか?

半角のカタカナや特殊記号(丸付き数字や罫線文字など)は使わないでください。

☹➡☺ 件名(サブジェクト)に漢字やひらがなを使っていませんか?

件名(サブジェクト)には、漢字やひらがななどの全角文字を使わないでください。文字化けの原因になることがあります。使うときは、18文字以内にしてください。

ファイルを添付したメールをうまく送れない

メールに添付したファイルサイズが、加入しているインターネットプロバイダが許容するサイズより大きくありませんか?

インターネットサービスプロバイダによっては、送信できる添付ファイルのサイズを制限していることがあります。

このようなときは、メールに添付するファイルを圧縮ツールなどを使って圧縮してから送ってください。また、複数のファイルを一度に送るときは、分割して送ってください。メールサイズの上限については、加入しているインターネットプロバイダのサポート窓口で確かめてください。

メモ

圧縮ツールは、ファイルのサイズを小さく圧縮するアプリケーションです。インターネットのホームページや雑誌の付録などで配布されているものもあります。

「発信音が聞こえません。」と表示された

電話回線は正しく接続されていますか?

モジュラージャックが抜けていたり浮いていたりしませんか?電話回線が正しく接続されていないときは、正しく接続し直してください。

内線／外線の区別がある電話回線を使っていませんか?

受話器を取ったときに発信音が聞こえるかどうか確認してください。発信音が聞こえない電話回線のときは、次の手順に従って設定してください。

1. **コントロールパネルを開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。**
   「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
2. **「プロパティ」ボタンをクリックして、「接続」タブをクリックします。**
3. **「接続オプション」欄の「トーンを待ってからダイヤルする」の ☑ をクリックして☐(オフ)にします。**
4. **「OK」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。**

加入電話回線以外の回線と接続していませんか?

加入電話回線以外と接続すると、本機が正しく動作しない場合があります。また、本機を破損するおそれがあります。

「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、モデムの電源が入っていません」と表示された

電話回線は正しく接続されていますか?

モジュラージャックが抜けていたり浮いていたりしませんか?電話回線が正しく接続されていないときは、正しく接続し直してください。

トーンまたはパルスの設定は正しいですか?

電話回線にはダイヤル回線とプッシュ回線の2通りがあります。次の手順に従ってお使いの電話回線にあった方を設定してください。

1 コントロールパネルを開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。

「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。

「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

3 「ダイヤル方法」欄で「トーン」か「パルス」のいずれかを選択します。

4 「OK」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。

「回線はビジーです。」と表示された

電話回線が混み合っていませんか?

しばらく待ってからもう一度接続し直してください。

トーンまたはパルスの設定は正しいですか?

電話回線にはダイヤル回線とプッシュ回線の2通りがあります。上記の「「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、モデムの電源が入っていません」と表示された」の手順に従って、お使いの電話回線にあった方を設定してください。

「ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。」と表示された

電話回線にはダイヤル回線とプッシュ回線の2通りがあります。p.49の「「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、モデムの電源が入っていません」と表示された」の手順に従って、お使いの電話回線にあった方を設定してください。

「回線が混雑しているか、電話回線使用のお客様は、トーン／パルス、外線発信番号（“0”）の設定、ISDN回線使用のお客様は、同期／非同期設定に誤りがあります」と表示された

電話回線の設定は正しいですか?

次の手順に従って回線の確認と設定を行ってください。

1 コントロールパネルを開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。

「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。

「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウが表示されたら、必要な項目を確認して設定してください。

「所在地情報」の画面が表示されたときは、0を除いた市外局番を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。もう一度「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックすると、「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウが表示されますので、必要な項目を確認して設定してください。

ご使用になる地域の市外局番が“0”ではじまる場合、最初の“0”を除いた番号を入力します

外線発信が必要な回線をご利用の場合は入力します。

プッシュ回線の場合はトーンを、ダイヤル回線の場合はパルスを選択します。

3 「OK」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。

モデムで電話できるか確認したい

モデムが正しく動いているかどうかはモデムの音で確認する方法と、「ダイヤラー」を使って確認する方法があります。

◆モデムの音で確認するとき

正しく電話されているかどうか、モデムが電話している音で確認することができます。モデムから音がしなかったり、音が小さいときは次の手順で調整してください。

1 コントロールパネルを開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。

「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「プロパティ」ボタンをクリックし、「全般」タブの「音量」を調整します。

3 「OK」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。

チェック!! モデムの音量設定が「オフ」になっていないのに電話をしてもモデムから音がしないときは、何らかの原因でモデムが動いていないことが考えられます。「接続できない」(p.45)をご覧になり、対処してください。また、ダイヤラーを使用している場合は、モデムから音が出ないことがあります。「ダイヤラーの使用時に音が出ない」(p.36)をご覧になり、対処してください。
それでも解決しないときは、モデムの故障が考えられますので、Bit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

◆「ダイヤラー」を使って確認するとき

モデムが正しく動いているかどうかは、「ダイヤラー」を使って電話ができるかで確認することができます。

次の手順に従って確認してください。

1 「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「ダイヤラー」の順にクリックします。

「ダイヤラー」ウィンドウが表示されます。

2 「電話番号」欄に電話番号を入力してみます。
例:「177」と入力

3 「ダイヤル」ボタンをクリックします。

モデムが正しく動いている場合は、電話がつながります。

チェック!! 電話がつながらないときは、本書の「接続できない」(p.45)をご覧になり、対処してください。それでも解決しないときは、モデムの故障が考えられますので、Bit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

パソコン通信しようとしたら

モデムを内蔵していないモデルでパソコン通信するときは、別売のモデムが必要です。
モデムを設定した後、本機を再起動してください。

パソコン通信できない

☹➡☺ 接続は正しくできていますか?

モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確かめてください。

☹➡☺ 電話回線を使用するアプリケーションが他に起動していませんか?

電話回線を使用するアプリケーションが他にも起動していると、パソコン通信できないことがあります。そのアプリケーションを終了させてください。そのあと、通信ソフトを起動し直してください。

☹➡☺ 電話回線の設定は正しいですか?

使っている電話回線がトーン式(プッシュ回線)かパルス式(ダイヤル回線)かを確かめてください。また、使っている電話回線が外線発信の必要なものときは、外線発信が設定されているかを確かめてください。パソコンの回線の設定は「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウで確かめられます。パソコンの回線の設定は、使っている電話回線に合わせます。
電話回線の設定は、「コントロールパネル」を開き「モデム」アイコンをダブルクリックして表示される「モデムのプロパティ」ウィンドウの「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックして行ってください。

「所在地情報」の画面が表示されたときは、0を除いた市外局番を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。もう一度「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックすると、「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウが表示されますので、必要な項目を確認して設定してください。

通信ソフトウェアは正しく設定されていますか?

最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトウェアのマニュアルをご覧になり、設定してください。

モデムがきちんとセットアップされていますか?

別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があります。モデムのマニュアルをご覧になり、セットアップしてください。

接続できない

正しい番号でダイヤルしましたか?

電話番号を確かめて、もう一度ダイヤルしてください。

通信相手が話し中ではありませんか?

しばらく待ってからダイヤルし直してください。

通信相手との通信条件は正しいですか?

通信相手の通信条件(最大通信速度、エラー訂正手順など)を確かめて、通信速度を下げるなどの設定をしてください。詳しくは、通信ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。

「モデムが応答しません」と表示される

ポートは接続されていますか?

1 「コントロールパネル」を開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。

「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 使っているモデムをクリックして「プロパティ」でポートの欄に接続しているポートが表示されているか確認してください。

◆モデムが外付けのとき

モデムの電源と接続を確認してください。

参照 **周辺機器のマニュアル**

文字がおかしくなったり、データの送受信でエラーが発生する

通信ソフトウェアが正しく設定されていますか?

最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトウェアのマニュアルをご覧になり、設定してください。

本機の近くにテレビやラジオなどがありませんか?

テレビやラジオなどは、本機から遠ざけて使ってください。

本機の近くにテレビやラジオなどがあると、本機とモジュラーコンセントを接続するモジュラーケーブルがノイズの影響を受けて、正しく通信ができないことがあります。

自動発着機能が作動しない

接続は正しくできていますか?

モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確かめてください。

発信命令の送り方や条件は正しいですか?

モデムのマニュアルのATコマンドの項目や、使っている通信ソフトのマニュアルをご覧になり、発信命令の送り方や条件を確かめてください。

メモ ATコマンド一覧を見る方法

モデムが内蔵されているモデルでは、次のようにしてATコマンド一覧を参照することができます。

1. **「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックします。**
2. **「名前」に次のように入力します。**

   C:¥windows¥ATCREAD.DOC

3. **「OK」ボタンをクリックします。**

FAXを使おうとしたら

FAXモデムを内蔵していないモデルで、FAX機能を使うときには、別売のFAXモデムが必要です。
新規にFAXモデムの設定を行った場合は、本機を再起動してください。

留守番電話機能でFAXを自動受信できない

次のような場合は、FAXの自動受信はできません。

- **相手がファクシミリ信号を出さないタイプのFAXの場合**
- **コンビニエンスストアなどのFAXで、ファクシミリ信号を出さないようにしている場合**
- **海外から送られてきたFAXで、ファクシミリ信号が出ていない場合**

このパソコンの留守番電話機能には、かかってきた電話がFAXであれば自動的にFAXとして受信しますが、相手がFAXであっても、ファクシミリ信号(「ポー・ポー・ポー…」という音)が送られてこないとFAXとして受信できません。

電話をFAXとして受信してしまう

FAXソフトの「応答までのコール数」が少なくありませんか?

「応答までのコール数」が少ないと、通常の通話用の電話もFAXとして受信してしまいます。「応答までのコール数」を多くするか、応答を「手動」に設定してFAXの受信が始まる前に受話器を取ってください。

内蔵FAXモデムを4線式の回線につなぎたい

4線式の回線に接続できません。2線式の回線に接続してください。

留守番電話機能でFAXを自動受信できない

接続は正しくできていますか?

モジュラーケーブルがFAXモデムに正しく接続されているかどうか確認してください。また、機種によっては、液晶ディスプレイが閉じていると本機の電源が入らないように設定されている場合があります。FAXの自動受信をしたいときには、液晶ディスプレイを開けておいてください。

ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら

LAN内蔵モデル以外では、別売のLANカードが必要です。LANの接続については、ネットワーク管理者にご相談ください。

チェック!! **ネットワークを運用中は、リンクケーブルを取り外さないでください。**

ネットワークへの接続方法が分からない

LAN内蔵モデルをご使用の方は、『活用ガイド』PART1の「ネットワーク通信機能」をご覧になり、リンクケーブルを接続してください。また、必要なネットワークソフトを正しくセットアップしてください。

ネットワークに接続できない

接続は正しくできていますか?

ネットワーク管理者に相談して、パソコンとHUB(ハブ)がリンクケーブルで正しく接続されているかを確かめてください。

設定が間違っていませんか?

プロトコルやドメインワークグループ等の設定が間違っているか、またはコンピュータアカウントがプライマリドメインコントローラ上にありません。
詳しくはネットワーク管理者に相談してください。

◆ ネットワークコンピュータに「ネットワーク全体」のアイコンしか表示されない

ネットワークが正常に接続されていないか、ネットワークソフトウェアの設定が正しくありません。接続の方法やネットワークソフトウェアを確認してください。

◆ ネットワークコンピュータに自分のコンピュータしか表示されない

接続しようとしているドメインまたはワークグループが一致しているか確認してください。設定されているドメインまたはワークグループは、「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンで調べることができます。

共有したドライブやフォルダが使えない

お客様のコンピュータが共有を行う設定になっていますか?

共有するドライブ、フォルダを設定してください。ネットワークに接続された他のコンピュータからお客様のコンピュータを利用するには、「共有する」の設定が必要です。
利用したいドライブ、フォルダを右クリックし、表示されたメニューの中から「共有」をクリックしてください。共有設定が行われるとドライブやフォルダのアイコンが変わります。

共有するドライブやフォルダにアクセス権が設定されていますか?

共有するドライブやフォルダには、その所有者がアクセス権を設定できるようになっています。アクセス権が設定されている場合、全く利用できないか、読み取りのみ可能な設定、読み取りも書き込みも可能な設定と、いくつかのパターンが設定されます。

メモ

お客様が共有を設定した当初は「フルコントロール」の設定になっています。他のユーザから読み取りも書き込みもできます。

赤外線通信しようとしたら

赤外線通信できない

本機の通信ポートと通信相手の通信ポートの配置は正しいですか？

お互いの通信ポートが正面に向き合うようにして、20〜80cmの距離のところに置いてください。

BIOSセットアップユーティリティの設定は正しいですか？

BIOSセットアップユーティリティの「セットアップ」メニューの「デバイス」の「通信」の「赤外線ポート」で「設定方法」を「自動設定」あるいは「手動設定」にしてください。

また、BIOSセットアップユーティリティの「セットアップ」メニューの「セキュリティ」の「I/Oロック」で「赤外線ポート」を「ロックしない」にしてください。

デバイスマネージャの画面で赤外線通信のところに赤い「×」マークや黄色い「!」マークが付いていませんか?

p.6の手順に従って「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックして表示される「システムのプロパティ」ウィンドウの「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

赤外線通信のところに赤い「×」マークや黄色い「!」マークが付いているときは、周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。

Windowsのヘルプまたは『活用ガイド』PART1の「赤外線通信機能」に従ってマークが付かないようにしてください。

印刷しようとしたら

印刷がうまくいかないときは、その原因として、プリンタやケーブル、プリンタドライバ、パソコンのハードディスクの空き領域、アプリケーションの設定などが考えられます。ひとつずつ確認してください。

参照
・プリンタの接続と設定方法→『活用ガイド』PART2の「プリンタを使う」
・プリンタに添付されているマニュアル

プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字が印字される

プリンタの電源は、入っていますか?

プリンタのマニュアルを見て電源を入れてください。

接続ケーブルが外れていたり、接触不良を起こしていませんか?

『活用ガイド』PART2の「プリンタを使う」とプリンタのマニュアルに従って、本機とプリンタを接続し直してください。

プリンタが用紙切れ、トナー、インク切れになってませんか?

プリンタのマニュアルに従って用紙やトナー、インクを補充してください。

プリンタが印刷可能な状態(オンライン)になっていますか?

プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認してください。また、プリンタのマニュアルに従って設定を確認してください。

プリンタのテスト印字はできますか?

プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリンタの印字テストを行ってください。テスト印字ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

プリンタの製造元が推奨するプリンタケーブルを使っていますか?

プリンタによっては、プリンタ製造元の指定したケーブルを使わないと印刷がうまくいかないものがあります。プリンタのマニュアルをご覧になり、ケーブルを確認してください。

プリンタ専用のプリンタドライバがインストールされていますか？

新しくプリンタを接続したときは、プリンタドライバのセットアップが必要です。

参照 **プリンタドライバのセットアップ→プリンタのマニュアル**

プリンタドライバの設定を確認してください。

プリンタドライバの設定によっては、正しく印刷されないことがあります。

参照 **プリンタドライバの設定→プリンタのマニュアル**

BIOSセットアップユーティリティの設定を確認してください

BIOSセットアップユーティリティの「セットアップ」メニューの「デバイス」の「パラレルポート」で「設定方法」が「使用しない」になっているときは、「自動設定」または「手動設定」にしてください。

また、「セキュリティ」の「I/Oロック」で「パラレルポート」が「ロックする」になっているときは、「ロックしない」にしてください。

参照 **BIOSセットアップユーティリティ→『活用ガイド』PART3の「BIOSセットアップユーティリティ」**

印刷しようとしたら「FAX送信」、「Microsoft Exchange」、「新しいメッセージの作成」などのウィンドウが表示された

使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」になっていますか?

使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」になっていないと、上記のようなウィンドウが表示されることがあります。

このようなときは、次の手順に従ってプリンタの設定を行ってください。

1. **「スタート」ボタン→「設定」→「プリンタ」をクリックします。**

   「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

2. **使用したいプリンタのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「通常使うプリンタに設定」をクリックします。**

3. **「プリンタ」ウィンドウを閉じます。**

   これで設定が終了しました。

フロッピーディスク、スーパーディスクを使っていたら

フロッピーディスク、スーパーディスク、外付けのMO、PD、ZIPなどのリムーバブルディスクを使っていて問題が起きたときは、ここをご覧ください。

「マイコンピュータ」の3.5インチFDをクリックしたが、ディスクの内容が表示されない

フロッピーディスクドライブは正しく接続されていますか?

フロッピーディスクドライブをケーブルで接続している機種では、ケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。

◆「デバイスの準備ができていません」と表示されたとき

ディスクをいったん取り出し、ラベルの貼られた方を手前、上向きにし、ディスクドライブの奥まで入れて、「再試行」をクリックしてください。

同じメッセージが表示されたときは、「キャンセル」をクリックし、ディスクを取り出し、別売のクリーニングディスクを使ってディスクドライブのヘッドをクリーニングしてください。

クリーニング後、再び同じ現象が起きるときは、他のディスクを入れてみてください。

このとき、他のフロッピーディスクをセットすると内容が表示されるときは、元のディスクの内容が壊れていると考えられます。復旧は困難です。

チェック!! 他のディスクをセットしても内容が表示されないときは、ディスクドライブの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

メモ

ディスクドライブのヘッドが汚れると、ディスクを読むことができなくなります。ひと月に一回を目安にクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。

クリーニングディスクについては、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。
また、ディスクが壊れた場合に備えて、重要なデータは必ずバックアップ(コピー)をとっておくようにしましょう。

◆しばらくたって、「ディスクはフォーマットされていません」と表示されたとき

セットされたディスクは、このパソコンでは読めないフォーマットのディスクか、フォーマットされていないことが考えられます。
ディスクに必要なファイルが入っていなければ、「はい」ボタンをクリックしてフォーマットしてから使ってください。

読み込みはできるが、書き込みができない

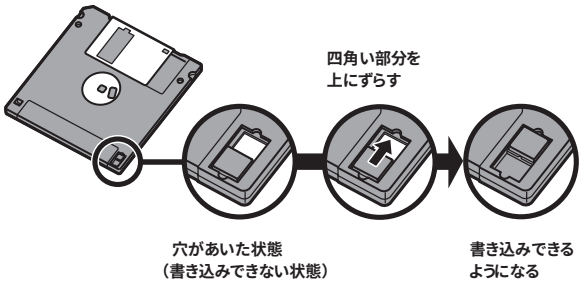
ディスクがライトプロテクトされていませんか?

ディスクがライトプロテクトされていないかどうか確認してください。ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

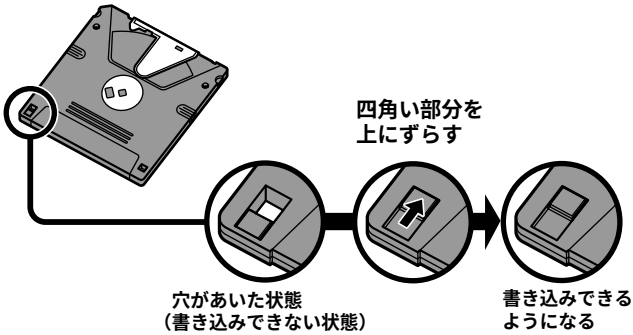
メモ

フロッピーディスクやスーパーディスクには、記録されている内容を間違って消したり、変更してしまわないように、書き込みを保護する機能(ライトプロテクト機能)があります。ファイルを保存するときは、ライトプロテクトノッチを書き込みできるほうにずらしてください。

◆フロッピーディスクの場合



◆スーパーディスクの場合



システムディスクなど大切なディスクは、本当に書き込みをしていいか、もう一度確認しましょう。

ディスクに飲み物をこぼしてしまった

本機の故障の原因になるので、汚れたディスクは使わないでください。

ディスクを汚してしまい、保存しておいたデータが使えなくなってしまったときに備えて、バックアップをとっておくことをおすすめします。

ディスクを誤ってフォーマットしてしまった

ディスクをフォーマットすると、保存していたデータはすべて消去されます。市販のユーティリティソフトなどで復旧できることもありますが、確実ではありません。

チェック!! **必要なディスクをフォーマットしてしまわないよう、十分注意してください。大切なデータが入っているディスクには、ライトプロテクトをかけておいてください。また、こまめにバックアップを取ることをおすすめします。**

ディスクコピーやフォーマットができない

セットしたディスクの容量を確認してください

Windows 95では、1.2Mバイトでフォーマットされたディスクをディスクコピーしたり、フロッピーディスクを1.2Mバイトの容量でフォーマットしたりすることはできません。

次の手順でセットしたフロッピーディスクの容量を確認してください。

1 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。

「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。

2 「マイコンピュータ」ウィンドウの「3.5インチフロッピーディスク」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

「全般」タブでフロッピーディスクの容量を確認します。

なお、スーパーディスクドライブで、すでに1.2Mバイトでフォーマット済みのフロッピーディスクを1.44Mバイトにフォーマットし直そうとすると、エラーメッセージが表示されることがあります。

その場合は、「スタート」→「プログラム」から「MS-DOSプロンプト」を起動し、次のように入力してください。

FORMAT A: /F:1.44【Enter】

スーパーディスクをドライブから取り出せない

パソコンの電源が入っているか確認してください

パソコンの電源を入れてから、イジェクトボタンを押してください。電源が切れている状態では、出し入れができません。

電源が入っているのにディスクを取り出せないときは、『活用ガイド』PART1をご覧になり、スーパーディスクを取り出してください。

ハードディスクを使っていたら

「マイコンピュータ」の中に表示される がハードディスクです。

ハードディスクの空き領域が足りない

ハードディスクの空き領域を増やすには、次の方法があります。

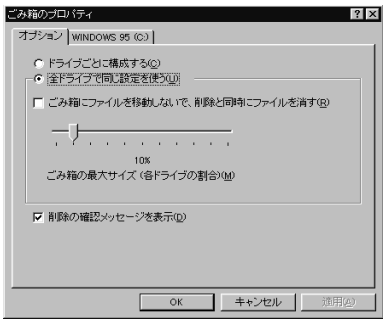
●ハードディスクを増設する

●「ごみ箱」を空にする

削除したファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの「ごみ箱」に入っています。ごみ箱を空にすると、ごみ箱に入っていたファイルの分だけ、ハードディスクが空きます。ごみ箱を空にするときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして、メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。

●「ごみ箱」の最大サイズを小さくする

ごみ箱の設定は、「ごみ箱」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックして、表示される「ごみ箱のプロパティ」ウィンドウで行います。



チェック!! ゴミ箱の最大サイズを0%にすると、削除したファイルはゴミ箱に保管されずに消えてしまいます。

●TEMPフォルダの中身を削除する

アプリケーションによっては、実行中に一時作業用ファイル(テンポラリファイル)を作成します。このファイルは、通常は、終了時に消去されますが、アプリケーションを強制終了すると、削除されません。一時作業用ファイルは、通常、Windowsフォルダの中のTEMPフォルダに作られます。

メモ

アプリケーションを実行中は、一時作業用ファイルは削除しないでください。アプリケーションが動かなくなることがあります。

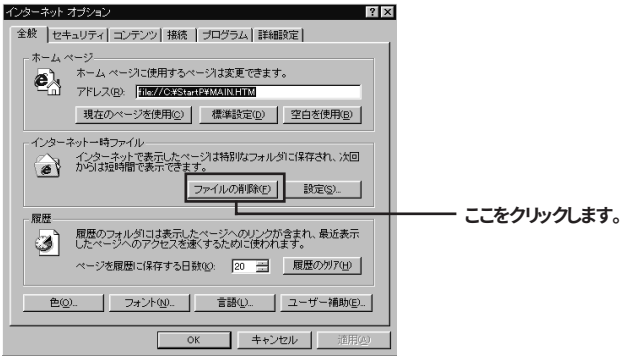
●インターネットエクスプローラのテンポラリファイルを削除する

インターネットエクスプローラで、既に表示したページを後で参照する必要がないときは、次の方法でハードディスクの空き領域を増やすことができます。

1 「インターネットエクスプローラ」を起動します。

2 「表示」メニュー→「インターネットオプション」を選びます。

3 「全般」タブの「ファイルの削除」ボタンをクリックします。



4 「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。

●「ドライブスペース」でハードディスクの内容を圧縮する

ドライブスペースを使ってハードディスクの内容を圧縮すると、空き領域を増やすことができます。

参照 ドライブスペース→『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』

●インストールされているアプリケーションを削除する

すぐに使わないアプリケーションをハードディスクから削除すると、ハードディスクの空き領域を増やすことができます。

参照

- **添付アプリケーションの削除→『活用ガイド』のPART4の「アプリケーションの削除と追加」**
- **別売のアプリケーションの削除→アプリケーションに添付のマニュアル**

ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増えない

削除したり「ごみ箱」にドラッグしたファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、「ごみ箱」に保管されます。「ごみ箱」に保管されているファイルをハードディスクから削除したいときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして表示されるメニューから「ごみ箱を空にする」をクリックしてください。

領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない

カタログなどに記載されているハードディスクの容量は、1Mバイト=1,000,000バイトで計算しています。これに対し、ハードディスクを領域作成するときには、1Mバイト=1,024×1,024=1,048,576バイトで計算しているので、容量が少なく表示されることがありますが、故障ではありません。

Gバイト(ギガバイト)についても、同様の記述となっています。

CD-ROMを使っていたら

CD-ROMドライブが搭載されていないモデルでCD-ROMを使用するときは、別売のCD-ROMドライブが必要です。別売のCD-ROMドライブをご使用の方は、別売のCD-ROMドライブに添付の説明書とあわせてご覧ください。

CD-ROMドライブのトレイを出し入れできない

パソコンの電源は、入っていますか?

パソコンの電源を入れて、イジェクトボタンを押してください。電源が切れている状態では、出し入れできません。
電源が入っているのに、ディスクトレイが出てこないときは、『活用ガイド』PART1の「CD-ROMドライブ」の「非常時のCD-ROMの取り出し方」に従ってください。

CD-ROMをセットしても自動起動しない

そのCD-ROMは、自動起動に対応していますか?

自動起動に対応していないCD-ROMは自動起動できません。CD-ROMのマニュアルで確認してください。

対応していないときは、Windows 95のデスクトップ画面の「マイコンピュータ」からCD-ROMドライブをダブルクリックして起動してください。

CD-ROMのプロパティで自動起動が設定されていますか?

次の手順でCD-ROMドライブのプロパティを確認します。

1 **p.6の手順に従って「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックします。**

「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 **「デバイスマネージャ」タブをクリックして「CD-ROM」の前の[+]をクリックし、表示されたCD-ROMドライブ名をダブルクリックします。**

3 **「設定」タブをクリックします。**

4 **「自動挿入」のチェックボックスがチェックされていない場合は、☑（オン）にします。**

ここが☑（オン）になっていないとCD-ROMの自動起動ができません。

メモ

自動起動の設定を解除する場合は、「自動挿入」のチェックボックスを□（オフ）にします。

5 **「OK」ボタンをクリックします。**

再起動を促すメッセージが表示されます。

6 **「はい」ボタンをクリックして本機を再起動します。**

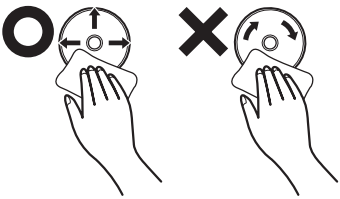
CD-ROMのデータを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛びする

CD-ROM、音楽CDは正しくセットされていますか?

CD-ROM、音楽CDの表裏を確認して、本体のCD-ROMドライブのディスクトレイの中心の軸にきちんとセットしてください。

CD-ROM、音楽CDが汚れていませんか?

CD-ROMが汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって拭いてから使ってください。



CD-ROM、音楽CDに傷が付いていませんか？

傷がついているCD-ROM、音楽CDは使えないことがあります。

メモ

添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で交換いたします。

このパソコンに何らかの振動を与えませんでしたか？

振動を与えないようにして、操作をやり直してください。

このパソコンで使えるCD-ROMかどうか確認してください

このパソコンで使えるCD-ROMを使ってください。
アプリケーションなどのCD-ROMは、一般にOSごとに専用のものが用意されています。例えば、Windows 95を使うときは、Windows 95に対応したCD-ROMを使ってください。

音楽CDを再生中にフロッピーディスクやスーパーディスクなどを出し入れしませんでしたか？

音楽CDを再生中にフロッピーディスクやスーパーディスクなどを出し入れすると、音飛びの原因となります。
音楽CDの再生中はフロッピーディスクやスーパーディスクなどを出し入れしないでください。

再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない

動画データ再生中に、他のアプリケーションを実行していませんか？

他のアプリケーションを終了させてください。

動画データのCD-ROMの再生には、パソコンの処理能力が多く必要になります。このため、複数のアプリケーションを同時に使うと動画データの処理が追い着かなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなったりします。

再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変えませんでしたか？

動画データの再生中にウィンドウの大きさや位置を変えると、音飛びや画像の乱れの原因になります。いったん動画の再生を停止してから操作してください。

メモ

アプリケーションによっては本機のメモリを増設すると、よりなめらかになるものもあります。

動画の再生中に画面が消えてしまう

ビデオCDなど、MPEG形式の動画を再生中に省電力機能などが働くと、再生画面が消えてしまいます。動画を再生するときは、省電力機能やパワーマネージメント機能をオフにしてください。

CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい

本機に標準で装備されているCD-ROMドライブのドライブ番号は、Qドライブに設定されていますが、次のようなときにはドライブ番号が変更されます。

- **別売のCD-ROMドライブを増設したとき**
- **CD-ROMドライブの設定を変更したときなど**

メモ

特に指定しなければ、CD-ROMドライブのドライブ番号は、最後のハードディスクドライブの次の番号が割り当てられます。

例：最後のハードディスクがDドライブのとき、CD-ROMドライブはEドライブ

CD-ROMドライブのドライブ番号を変更する場合は、次のように操作してください。

1 **p.6の手順に従って「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックします。**

「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 **「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「CD-ROM」の前の[+]をクリックし、表示されたCD-ROMドライブ名をダブルクリックします。**

3 **「設定」タブをクリックします。**

4 **「予約ドライブ文字」の「開始ドライブ」をクリックして表示された一覧の中から選びます。**

終了ドライブも自動的に変更されます。

5 **「OK」ボタンをクリックして、次に表示された画面でも「OK」ボタンをクリックします。**

6 **Windows 95を再起動するかどうかを選ぶ画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックして再起動します。**

MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使いたい

出荷時の状態では、MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使うことはできません。

MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使うためには、設定が必要です。『活用ガイド』PART6の「Windows 95でMS-DOSモードを利用する」をご覧ください。

CD-ROMの読みとりエラーメッセージが表示されたら

CD-ROMを使用するプログラムを実行中に、CD-ROMを取り出すと、エラーメッセージが表示されます。取り出したCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし直して、【Enter】を押してください。なお、このメッセージで表示されるシリアル番号は無視してください。

周辺機器を取り付けようとしたら

別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなくなった

正しく接続されていますか?

コネクタやネジがゆるんでいないか確認してください。

割り込みレベルなどの設定は正しいですか?

周辺機器には、取り付けるときに、割り込みレベル、DMAチャネルなどの設定が必要なものがあります。

周辺機器が使う割り込みレベルがすでに使われていると、パソコンが起動しなくなったり、動作が不安定になったりします。割り込みレベルが重ならないように、どちらかの設定を変更してください。

周辺機器の割り込みやドライバなどの設定は、p.6の手順に従って「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックして表示される「システムのプロパティ」ウィンドウの「デバイスマネージャ」タブで確認します。

参照 **割り込みレベル、DMAチャネル→『活用ガイド』PART 6の「付録」**

取り付けた周辺機器のところに赤い「×」マークや黄色い「!」マークが付いているときは、その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。

周辺機器の設定は正しいですか?

周辺機器によっては、設定スイッチの変更やデバイスドライバなどのインストールが必要な場合があります。

参照 **周辺機器のマニュアル**

「デバイスマネージャ」や「ハードウェア環境」を設定できない

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっていませんか?

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっているときは、コントロールパネルの「システム」は使用できなくなります。

これらの機能を使用したいときは、CyberTrio-NXをアドバンストモードにしてください。

メモ アドバンストモードへの変更のしかた

- **ベーシックモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「CyberTrio-NX」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。
- **キッズモードやカスタムモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。

アプリケーションを使っていたら

アプリケーションが起動しない

アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリは空いていますか?

すでに複数の他のアプリケーションが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、パソコンを再起動してください。

メモ

複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリケーションを起動できなくなることがあります。

参照 **アプリケーションの起動に必要なメモリ容量を調べるときには→アプリケーションのマニュアル**

アプリケーションを削除したい

一度削除すると再セットアップしない限り元に戻せない(再追加できない)アプリケーションもあります。削除するときは十分注意してください。

参照 **アプリケーションを削除するときには→『活用ガイド』PART4の「アプリケーションの削除と追加」**

フルカラーにするようにというメッセージが表示された

アプリケーションの中には、画面の表示色をフルカラーにしないと正常に動作しないものがあります。画面の表示色を変更してください。

参照 **画面の表示色を変更するには→『活用ガイド』PART1の「画面表示機能」**

アプリケーションをインストールできない

アプリケーションはこのパソコンに対応していますか?

アプリケーションによっては、このパソコンでは動作しないものや、別売の周辺機器が必要なものがあります。アプリケーションのマニュアルで「動作環境」や「必要なシステム」を確認してください。

アプリケーションのインストール先がAドライブになっていませんか?

インストール先をハードディスクのドライブ名(購入時の状態では、Cドライブ)に変えて、インストールし直してください。

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっていませんか?

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードの場合、アプリケーションがインストールできないことがあります。その場合には、CyberTrio-NXをアドバンストモードにしてもう一度インストールしてみてください。

メモ アドバンストモードへの変更のしかた

- **ベーシックモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「CyberTrio-NX」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。
- **キッズモードやカスタムモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。

「インストール先のハードディスクがメモリ不足のためインストールできません」というようなメッセージが表示されませんでしたか?

アプリケーションを新しくインストールするときに、ハードディスクに一定の空き領域が必要な場合があります。アプリケーションに添付のマニュアルをご覧になり、ハードディスクに必要な空き領域を確認してください。ハードディスクの空き領域が足りないときは、空き領域のある他のドライバにインストールしてください。

参照 **ハードディスクの空き領域を増やすには→「ハードディスクの空き領域が足りない」(p.66)**

メモ

どうしてもハードディスクの空き領域を増やすことができないときは、セットアップ時にセットアップの方法を「最小」や「カスタム」にすることで、必要最低限の機能だけをインストールできるアプリケーションもあります。

Windows 95に対応していないMS-DOS用、または、Windows 3.1用のアプリケーションをインストールしようとしていませんか？

MS-DOS用、Windows 3.1用のアプリケーションの中にはインストールできないものがあります。各アプリケーションの製造元にご確認ください。

MS-IME98またはMS-IME97使用時にWindows 3.1用のアプリケーションを実行しようとしませんでしたか?

MS-IME98またはMS-IME97を標準でご使用の状態でWindows 3.1用のアプリケーションを実行すると、まれに(主にセットアップ時に)プログラムが停止することがあります。このような場合は次のように設定してください。

チェック!!

- **通常は、次の操作は必要ありません。そのままWindows 3.1対応アプリケーションをお使いください。**
- **次の操作は1つのアプリケーションに対して1度だけ行えば、以後毎回有効です。ただし、アプリケーションが異なった場合は、そのアプリケーションのために、もう一度、次の方法を行う必要があります。**

メモ

次の操作を行うとWIN.INIファイルが変更されます。まず、Windows 95のフォルダ(購入時の状態では、Cドライブ)にあるWIN.INIファイルのコピー(バックアップ)を取っておくことをおすすめします。

1 まず、クイックビューアをセットアップします。すでにクイックビューアのセットアップを行っている場合は、手順6へ進んでください。

2 「コントロールパネル」を開いて「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

3 「Windowsファイル」タブで「ファイルの種類」の「アクセサリ」をクリックして「詳細」ボタンをクリックします。

4 「クイックビューア」の左についているチェックボックスをクリックして☑(オン)にし、「OK」ボタンをクリックします。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

5 「OK」ボタンをクリックします。

クイックビューアのセットアップが行われ、Windows 95のデスクトップの画面が表示されます。

6 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。

7 症状の起きたWindows 3.1対応アプリケーションのアイコンを右クリックし、メニューの「クイックビューア」をクリックします。

選択したアプリケーションの情報(Technical File Information)を表示するウィンドウが開きます。

8 「Module Name:」の右側に表示されている文字をメモします。

ここでは仮に「ABC」とします。

9 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行...」をクリックします。

10 「名前」欄に「WIN.INI」と入力し、「OK」ボタンをクリックします。

「メモ帳」が起動して、WIN.INIが表示されます。

11 「検索」メニューから「検索」をクリックします。

「検索」ダイアログが開きます。

12 「検索する文字列」欄に「Compatibility」と入力し、「次を検索」ボタンをクリックします。

本文内の「Compatibility」が選ばれます。

13 「検索」ダイアログ内の「キャンセル」ボタンをクリックします。

14 キーボードの【Fn】を押しながら【Home】を押します。

「Compatibility」の後ろにカーソルが移動します。

15 キーボードの【Enter】を押します。

新しい行が作成されます。

16 手順8でメモした文字(ここではABC)と入力します。

17 手順16で入力した文字に続けて「=0x00400000」を入力します。

手順15で作成された行に次の内容が表示されます。

ABC=0x00400000

18 「メモ帳」→「ファイル」メニュー→「上書き保存」をクリックします。

19 「メモ帳」→「ファイル」メニュー→「メモ帳の終了」をクリックします。

メモ帳が終了します。

20 「クイックビューア」の「ファイル」メニューから「クイックビューアの終了」をクリックします。

クイックビューアが終了します。

これでWindows 3.1対応アプリケーションが使用できます。

メモ

Windows 3.1対応アプリケーションのアイコンを右クリックした時表示されるメニューに、クイックビューアが存在しない場合には、クイックビューアがセットアップされていません。
クイックビューアのセットアップを先に行ってください。

再セットアップするときに、インストールするアプリケーションを選びたい

アプリケーションを選んで再セットアップすることはできません。再セットアップすると、購入したときにインストールされていたすべてのアプリケーションがインストールされます。インストールしたくないアプリケーションがあるときは、再セットアップしたあとで、削除してください。

サスペンド／レジューム機能を使おうとしたら

参照 サスペンド／レジューム機能を使うとき→『活用ガイド』PART1の「省電力機能」

レジュームしたが、サスペンドする前の状態の画面が表示されない

バッテリの残量はありますか？

バッテリの残量がなくなると、サスペンドしたデータは消えてしまいます。ACアダプタを接続していないときは、バッテリの残量に気を付けてください。

参照 バッテリの残量を確認するには→『活用ガイド』PART1の「バッテリで本機を使う」

「パワーマネージメント」の設定がオフになっていませんか？

次の手順でパワーマネージメントの設定を行ってください。

1. **「コントロールパネル」を開いて「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。**

   「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2. **「パワーマネージメント」タブをクリックし、「Windowsでコンピュータの電源管理をする」が☑（オン）になっているか確認し、☐（オフ）になっているときはクリックして ☑（オン）にします。**

3. **「OK」ボタンをクリックします。**

アプリケーションや周辺機器はサスペンド／レジューム機能に対応していますか?

対応していないアプリケーションや周辺機器でこの機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、サスペンド／レジューム機能は使わないでください。

サスペンド／レジュームできない。または、BIOSセットアップユーティリティで設定しても自動スリープ機能が利用できない

「コントロールパネル」の「パワーマネージメント」ウィンドウで「Windowsでコンピュータの電源管理をする」が☑(オン)になっていますか?

次の操作を行って、設定を確認してください。

1 「コントロールパネル」を開き「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。

「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「パワーマネージメント」タブの「Windowsでコンピュータの電源管理をする」が□(オフ)になっているときは、クリックして☑(オン)にします。

3 「OK」ボタンをクリックします。

再起動するようにメッセージが表示されますので、再起動してください。

自動的にサスペンドしない

一定間隔でパソコンにアクセスする周辺機器を接続していませんか?

双方向通信するプリンタなど、一定間隔でパソコンにアクセスする周辺機器を接続しているときは、自動的にサスペンドしません。

電源管理の設定を確認してください

次の操作で電源管理ができるようになっているか確認します。

1 「コントロールパネル」を開き「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。

「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「パワーマネージメント」タブの「Windowsでコンピュータの電源管理をする」が□(オフ)になっているときは、クリックして ☑(オン)にします。

3 「OK」ボタンをクリックします。

再起動するようにメッセージが表示されますので、再起動してください。

「スタート」メニューに「サスペンド」が表示されない

「サスペンド」を表示しない設定になっていませんか?

1 「コントロールパネル」を開き「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。

「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「パワーマネージメント」タブの「詳細」ボタンをクリックします。

「詳細のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

3 「スタート」メニューの「サスペンドコマンドの表示」の□(オフ)をクリックして☑(オン)にし、「OK」ボタンをクリックしてください。

「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

4 「OK」ボタンをクリックします。

5 「スタート」ボタン→「Windowsの終了」で「再起動する」をクリックして⊙(オン)にし、「OK」ボタンをクリックします。

再起動後、設定が変更されます。

電源管理の設定を確認してください

次の操作で電源管理ができるようになっているか確認します。

1 「コントロールパネル」を開き「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。

「電源のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「パワーマネージメント」タブの「Windowsでコンピュータの電源管理をする」が□(オフ)になっているときは、クリックして ☑(オン)にします。

3 「OK」ボタンをクリックします。

再起動するようにメッセージが表示されますので、再起動してください。

サスペンドしておいたデータをレジュームさせようとしたら、画面が乱れて電源が切れた

パソコンがWindowsの終了処理を行っている間に次の操作を行いませんでしたか?

・ディスプレイのフタを閉めた

・スリープ状態にした

・電源を切った

Windowsの終了処理中にこれらの操作を行うと、復帰(レジューム)できなくなることがあります。このような場合は、電源スイッチで電源を入れてください。エラーメッセージが表示されたときは、メッセージに従ってください。

ハイバネーション機能を使おうとしたら

ハイバネーション機能を使うときには、『活用ガイド』PART1の「省電力機能」をご覧ください。

ハイバネーションの処理画面が表示されずサスペンドしてしまう

ハイバネーション機能は設定されていますか?

『活用ガイド』PART1の「ハイバネーション機能」を見て設定してください。

再セットアップや、内蔵ハードディスクのフォーマットや、メモリの取り付け／取り外しやCドライブの圧縮／圧縮解除をしませんでしたか?

再セットアップや、内蔵ハードディスクのフォーマットや、メモリの取り付け／取り外しやCドライブの圧縮／圧縮解除をしたときは、ハイバネーション機能の再設定が必要です。

参照 **ハイバネーション機能について→『活用ガイド』PART1の「省電力機能」**

Windowsでコンピュータの電源管理をする設定になっていますか?

1. **「コントロールパネル」を開き「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。**

   「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2. **「パワーマネージメント」タブで「Windowsでコンピュータの電源管理をする」が☑(オン)になっているか確認し、☐(オフ)になっているときはクリックして☑(オン)にして、「OK」ボタンをクリックします。**

別売のCD-ROMベースを接続していませんか?

本機に別売のCD-ROMベースを接続しているときは、ハイバネーション機能を設定していてもサスペンドします。ハイバネーション機能を使うときは、CD-ROMベースを取り外してください。

Windows 95の起動時、「Invalid HIBERNATION XXXX/file...RUN HDPREPEZ...」と表示された

増設RAMボードの取り付け／取り外しやCドライブの圧縮／圧縮解除などをしませんでしたか?

増設RAMボードの取り付け／取り外しやCドライブの圧縮／圧縮解除などをしたときは、ハイバネーション機能をもう一度設定し直してください。

ハイバネーション機能を使用しない設定にしませんでしたか?

ハイバネーション機能を使用しない設定にした場合、Windows 95起動時には必ずこのメッセージが表示されます。

「大容量ディスクのサポート」を使用可能に設定していませんか?

カスタム再セットアップで「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N)」を「Y」にすると、ハイバネーション機能は使えません。ハイバネーション機能を使うためには、再セットアップし直す必要があります。

ハイバネーション状態のときに機器構成を変えませんでしたか?

ハイバネーションの設定をして電源を切ったときに、接続している周辺機器などの構成を変えると、ハイバネーション機能が正しく働かないことがあります。このようなときは、一度電源を切り、機器構成を元に戻してから、もう一度電源を入れてください。

ハイバネーションの設定をして電源を切ったのに、電源を入れたときに前の状態にならない

Windowsでコンピュータの電源管理をする設定になっていますか?

1 「コントロールパネル」を開き「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。

「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「パワーマネージメント」タブで「Windowsでコンピュータの電源管理をする」が☑(オン)になっているか確認し、☐(オフ)になっているときはクリックして☑(オン)にして、「OK」ボタンをクリックします。

ハイバネーション設定ユーティリティを使用してハイバネーション機能を使用するように設定すると、エラーメッセージが表示される

ハードディスク内の空き領域が不足していませんか?

ハイバネーション設定ユーティリティでは、実装しているメモリ容量によって作成されるハイバネーション用のファイルの大きさが変わります。必要な連続した空き領域を確保してからハイバネーションの設定を行ってください。

その他

これ以前のところであなたの質問が見つからなかったときは、ここを見てください。
ここにも見つからないときは、「トラブルを解決するには」の「他のマニュアルやヘルプ、READMEファイルを見る」(p.3)以降をご覧ください。

日付や時刻が正しく表示されない

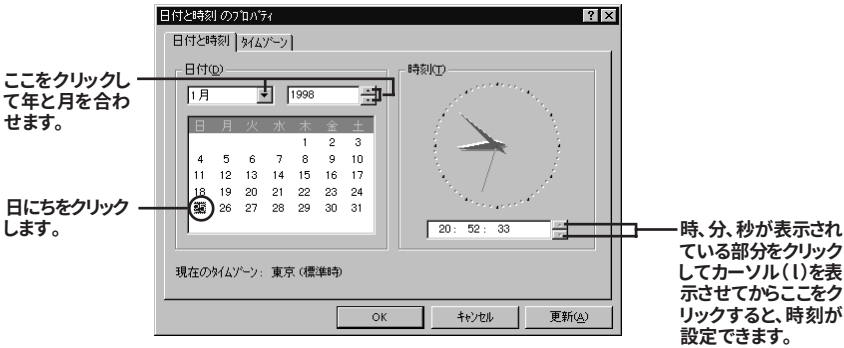
☹➡☺ バッテリの電池は十分に充電されていますか?

本機の内蔵時計はリチウム電池で動いています。内蔵のリチウム電池が十分に充電されていないと、日付や時刻が正しく表示されないことがあります。本機購入後すぐや、本機を2カ月以上使用しないでいた後などには、本機の電源を約40時間以上入れたままにしてリチウム電池を充電してから、次の手順に従って日付と時刻をもう一度設定し直してください。

1 「コントロールパネル」を開き「日付と時刻」アイコンをダブルクリックします。

「日付と時刻のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 正しい日付と時刻をそれぞれクリックして選びます。



3 「OK」ボタンをクリックします。

これで正しい日付と時刻が設定されました。

表示されている画面を印刷したい

次の方法で画面を印刷できます。

1 印刷したい画面で【Fn】を押したまま【Ins】を押します。

2 「スタート」ボタン→「プログラム」→「アクセサリ」→「ペイント」を開きます。

3 「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。

「ビットマップを大きくしますか?」と画面に表示されたときは、「はい」ボタンをクリックしてください。

4 「ファイル」メニューの「印刷」を実行します。

2000年問題について知りたい

このパソコンは、2000年問題に対応していますが、アプリケーションによっては問題が発生することが考えられます。

アプリケーションが2000年問題に対応しているかどうかは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。

NECでは、インターネットのホームページ「98　INFORMATION」の「98AP情報」で、2000年問題についての情報を提供しています。次のアドレスにアクセスしてください。

http://www.nec.co.jp/98/

用語 2000年問題

慣習的に西暦年号は2桁で表現され、同様にコンピュータの世界でも2桁の年号が多く使われてきました。西暦2000年を迎えたときに、アプリケーションによっては、年号が00になってしまい、日付をキーにした期間計算などの結果が不正となり、業務システム等に多大な影響を与えることが考えられます。これがコンピュータの西暦2000年問題です。

Windows起動ディスクからパソコンを起動したい

1 パソコンの電源を入れます。

2 電源ランプがついたらすぐにフロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブにWindows起動ディスクをセットします。

「キーボードのタイプを判定します」と表示されます。

3 【半角／全角】を押してください。

「106キーボードが選択されました」と表示されたあと、「A:¥>＿ 」と表示されます。

これで、Windows起動ディスクからのパソコンの起動が完了しました。

もう一度ハードディスクから起動したいときは、ディスクドライブからWindows 95起動ディスクを取り出して、パソコンの電源を入れ直してください。

Windows起動ディスクを作成したい

Windows起動ディスクは、Windowsがハードディスクから正しく起動できなかったときに、フロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブから起動するために使うものです。

Windows 95起動ディスクは、次の手順で作成します。

1 「コントロールパネル」を開き「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「起動ディスク」タブで画面の指示に従って起動ディスクを作成します。

プリンタの削除をしようとするとエラーメッセージが表示される

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっていませんか?

CyberTrio-NXがアドバンストモード以外のモードになっているときは、「プリンタ」ウィンドウで「プリンタ」のアイコン(プリンタドライバ)を削除できないことがあります。

プリンタドライバを削除したいときは、CyberTrio-NXをアドバンストモードにしてください。

メモ アドバンストモードへの変更のしかた

- **ベーシックモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「CyberTrio-NX」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。
- **キッズモードやカスタムモードから変更する場合**
  「スタート」ボタン→「プログラム」→「Go toアドバンストモード」をクリックします。

動作状況が不安定になった

LANに接続して通信中にサスペンドやハイバネーションしませんでしたか?

LANに接続して通信中にサスペンドやハイバネーションすると、本機が正常に動作しなくなることがあります。通信中にサスペンドやハイバネーションしないでください。

なお、本機ご購入時には自動スリープ機能が設定されていますので、LANに接続して通信するときには自動スリープ機能を使用しないように設定するか、またはAC電源時のパワーマネージメントを使用しないように設定し、AC電源で本機を使用してください。

参照 **システムの設定を変更するには→『活用ガイド』PART3の「BIOSセットアップユーティリティ」**

PART

2

再セットアップするには

システムを起動できなくなったときなどは、システムを再セットアップしてください。
再セットアップを行うと、ハードディスクのファイルやフォルダはすべて消えてしまいます。大切なファイルは再セットアップの前にコピーしておいてください。

このPARTの内容

再セットアップとは
再セットアップの準備をする
標準再セットアップ
カスタム再セットアップ
Cドライブのみの再セットアップ
Windows 95の設定をする
Wordモデルの再セットアップ
一太郎モデルの再セットアップ(VersaProシリーズ)
パソコンを使う準備
付録〜FAT32ファイルシステムの利用

再セットアップとは

次のような症状が出てパソコンのシステムが壊れてしまったときに、添付の「バックアップCD-ROM」を使ってパソコンのシステムを購入時の状態に戻すことができます。この作業を「再セットアップ」といいます。

こんなときは再セットアップが必要です

- **電源を入れたとき、電源ランプが点灯しているのにWindows95が起動しない**
- **ハードディスクのプログラムが正常に動作しない**
- **ハードディスクのシステムファイルを削除してしまった**
- **Cドライブ(ハードディスク)の構成を変えたい**

チェック!!

- **再セットアップを行うと、WindowsやBIOSセットアップユーティリティなどで設定した内容がすべて初期値に戻ってしまいます(パスワードの設定を除く)。再セットアップを行うときは、本当に必要かどうかよく判断してから行うようにしてください。**
- **再セットアップ前にスーパーバイザーパスワードやユーザーパスワードが設定されていた場合、それらの設定が再セットアップ後も引き続き有効になります。**

再セットアップの種類

再セットアップには、次の2種類の方法があります。必要に応じて利用形態にあった方法を選んでください。

●標準再セットアップ

ハードディスクを、購入した時と同じ状態にする再セットアップ方法です。
パソコン初心者の方や、システムを購入した時と同じ状態に戻したい方は、この方法を選んでください。

●カスタム再セットアップ

ハードディスクの領域を変更して再セットアップすることができます。
Cドライブの容量をご購入時と変えずに、Cドライブだけを再セットアップすることもできます。

再セットアップ時の注意

再セットアップを行うときには必ず次の注意事項を守ってください。

◎マニュアルに記載されている手順どおりに行う

再セットアップを行うときは、必ずこのマニュアルに記載の手順を守ってください。手順を省略したりすると、正しく再セットアップすることができません。

◎再セットアップは途中でやめない

再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。
もし途中で作業を中断した場合は、最初から操作をやり直す必要があります。

再セットアップの準備をする

1.必要なものを揃える

再セットアップには最低限次のものが必要です。作業に入る前にあらかじめ準備しておいてください。

- **本機に添付されている「バックアップCD-ROM」**
- **本機に添付されている「Microsoft Windows 95ファーストステップガイド」**
- **本機に添付されている「Microsoft Excel 97&Word 98&OutlooK 97」CD-ROM(Wordモデルの方のみ)**
- **本機に添付されている「一太郎Office8」CD-ROM(VersaProの一太郎モデルの方のみ)**
- **フロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブ**

  フロッピーディスクドライブやスーパーディスクドライブが内蔵されていないモデルをご使用の方は、フロッピーディスクドライブを接続しておいてください。

メモ

- このマニュアルでは、フロッピーディスクドライブを使用した場合の説明が記載されています。機器に標準搭載されているスーパーディスクドライブを使用する方は、「フロッピーディスクドライブ」の部分を「スーパーディスクドライブ」に読み替えてください。
- VA23D/TX、LT23/34Aをご使用の方は、『活用ガイド』をご覧になり、専用FDD外付ケーブルでフロッピーディスクドライブを接続してください。

- **本機に添付されている「システムインストールディスク」フロッピーディスク**

  モデルによっては、添付されているフロッピーディスクの枚数が異なります。添付されているすべてのフロッピーディスクが必要です。

チェック!!

- **「システムインストールディスク(起動用)」は、あらかじめ別の1.44Mバイトフォーマットのフロッピーディスクにバックアップ(複製)をとり、これ以降の作業では複製の方を使用してください。元のディスクは大切に保管しておいてください。**
- **複製した「システムインストールディスク(起動用)」にはライトプロテクトをかけずに、書き込み可能な状態にしておいてください。**

・CD-ROMドライブ

NXノートベイのあるモデルでCD-ROMドライブを取り外して使用している方は、CD-ROMドライブをパソコンに取り付けておいてください。また、CD-ROMドライブが内蔵されていないモデルをご使用の方は、別売のCD-ROMドライブと、そのCD-ROMドライブに添付されているドライバのフロッピーディスクをご用意ください。

チェック!! VA23D/TX、LT23/34Aをご使用の方は、CD-ROMドライブをNXノートベイに取り付けて、本機をご購入時の状態にしてください。

2.ハードディスクのデータのバックアップをとる

再セットアップを行うと、ハードディスク内にご自分で保存しておいたデータやアプリケーションはすべて消えてしまいます。消したくないデータがある場合は、必ず他のフロッピーディスクや外付けハードディスクなどにデータのバックアップをとってから再セットアップしてください。

用語 バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてもいいように、フロッピーディスクや外付けハードディスクなどに複製を作ることを「バックアップをとる」といいます。大切なデータを保護するには、定期的なデータのバックアップが有効です。

3.パソコンの設定を控える

再セットアップを行うと、インターネットやBIOSセットアップユーティリティなどの設定はすべて購入時の状態に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定で使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

控えておくもの

・インターネットのID
・インターネットのアドレス
・BIOSセットアップユーティリティの設定　　など

メモ

BIGLOBEに入会している場合には、会員証にインターネット接続に必要な情報が記載されています(アクセスポイント以外)。

4.パソコン本体の準備をする

次の各項目を確認して、準備を行ってください。

・BIOSセットアップの設定を初期値に戻す

次の手順に従ってBIOSセットアップの設定を初期値にもどしてください。

1 パソコン本体の電源を入れます。

NECのロゴが表示されます。

2 NECのロゴが表示されているうちにキーボードの【F2】を押します。

3 画面の下にキーの説明が表示されたらキーボードの【F9】を押します。

これでパソコンのシステムが初期値に戻りました。

チェック!! BIOSセットアップの設定を初期値に戻しても、スーパーバイザーパスワードやユーザーパスワードは解除されません。

・パソコン本体の電源を切る

サスペンドやハイバネーション状態になっている場合には一度データを保存し、電源を切ってください。

・ACアダプタを接続しておく

バッテリ駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタを接続しておいてください。

これで再セットアップの準備がすべて整いました

これ以降は、再セットアップの方法によって手順が異なります。

・標準再セットアップ→p.97「標準再セットアップ」へ

・カスタム再セットアップ→→p.101「カスタム再セットアップ」へ

・Cドライブのみの再セットアップ→p.116「Cドライブのみの再セットアップ」へ

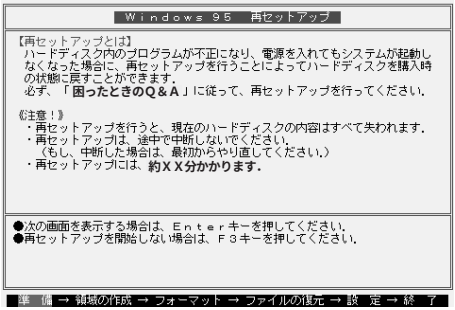
標準再セットアップ

1 パソコン本体の電源を入れます。

電源ランプが点灯し、NECのロゴが表示されます。

2 NECのロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。

次の画面が表示されます。



メモ

- 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してください。
- 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上の画面で確認してください。

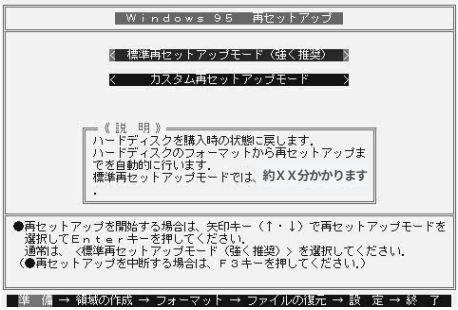
チェック!! **別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。**
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットします。

4 【Enter】を押します。

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

5 【Enter】を押します。



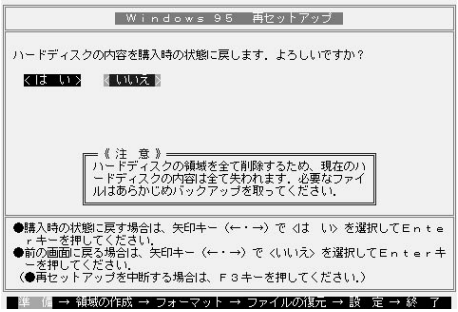
チェック!!

- **ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを操作したりしないでください。**
- **再セットアップ中に数回警告音が鳴りますが、問題ないので無視してください。**

6 「標準再セットアップモード（強く推奨）」が黄色になっているので、そのまま【Enter】を押します。

「標準再セットアップモード（強く推奨）」が黄色になっていないときは、【↑】を押して、黄色にしてから【Enter】を押してください。

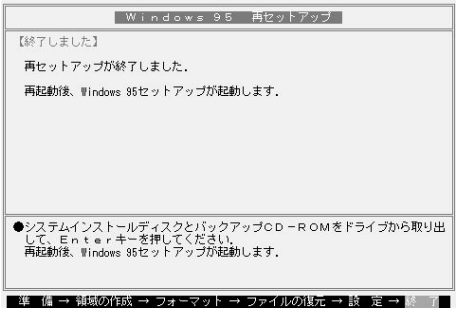
「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。



7 「いいえ」が黄色になっているので、【←】を押して、「はい」を黄色にしてから【Enter】を押します。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示に従って入れ替えてください。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



チェック!! この画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。初めからやり直してください。

8 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク(起動用)」を取り出します。

9 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

チェック!! CD-ROMドライブが内蔵されていないモデルの場合は、外付けのCD-ROMドライブとPCカードを取り外してください。

10 【Enter】を押します。

システムが再起動し、しばらくすると「Windows 95セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。

このあと、P.119の「Windows 95の設定をする」に進んでください。

カスタム再セットアップ

カスタム再セットアップでは、次のような手順で作業を行います。

1.現在のハードディスク領域を削除する

2.ハードディスクに新しい領域を作成する

3.ドライブを初期化する

4.システムを再セットアップする

1.現在のハードディスク領域を削除する

チェック!! **領域を削除するときは、「論理MS-DOSドライブ→拡張MS-DOS領域→基本MS-DOS領域」の順に削除してください。**

用語 MS-DOS領域

Windowsが使用する領域のことを「MS-DOS領域」といいます。

用語 基本MS-DOS領域

システムを起動することができるドライブです。Cドライブが割り当てられ、ここにWindows 95をインストールします。基本MS-DOS領域は1つのハードディスクにつき1つしか作成できません。なお、本機では最大2,047Mバイトまで作成できます。

用語 拡張MS-DOS領域

基本MS-DOS領域以外のMS-DOS領域です。ここからシステムを起動することはできません。拡張MS-DOS領域は1つのハードディスクにつき1つしか作成できません。拡張MS-DOS領域の中に論理MS-DOSドライブを割り当てることでDドライブ以降として領域を割り当てることができます。

用語 論理MS-DOSドライブ

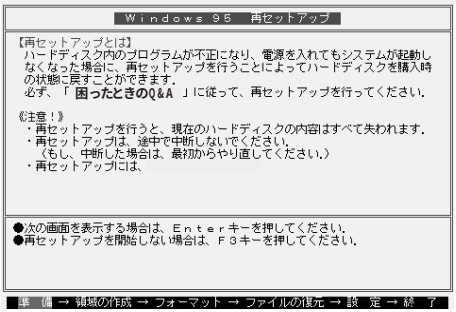
拡張MS-DOS領域の中に作成します。論理MS-DOSドライブは複数作成することができます。ここでDドライブ以降を作成します。なお、本機では1つのドライブにつき、最大2,047Mバイトまで作成できます。

1 パソコン本体の電源を入れます。

電源ランプが点灯し、NECのロゴが表示されます。

2 NECのロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。

次の画面が表示されます。



メモ

- 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してください。
- 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上の画面で確認してください。

チェック!!

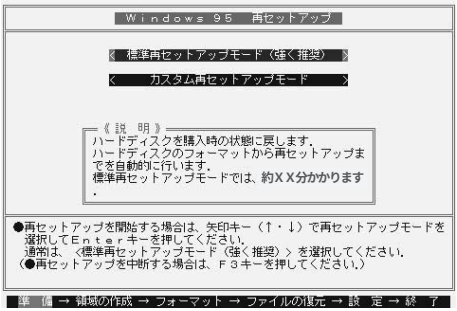
別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットします。

4 【Enter】を押します。

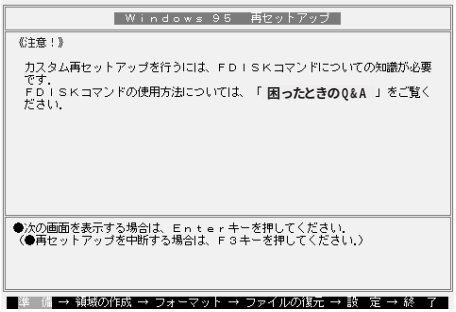
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

5 【Enter】を押します。

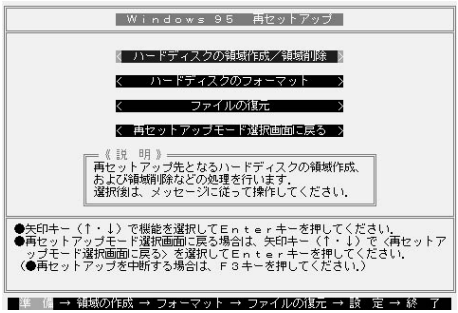


6 【↓】を1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】を押します（【↓】を押し過ぎたときは、【↑】を押して戻してください）。

カスタム再セットアップを中断して、標準再セットアップを行うときは、【F3】を押し、最初からやり直してください。



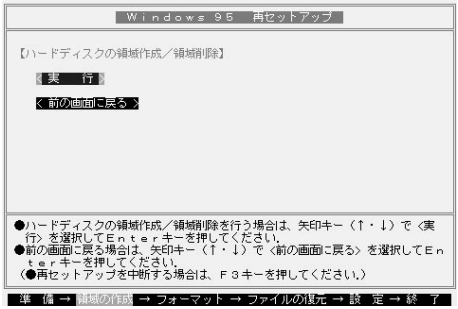
7 【Enter】を押します。



8 「ハードディスクの領域作成／領域削除」が黄色になっているので、そのまま【Enter】を押します。

「ハードディスクの領域作成／領域削除」が黄色になっていないときは、【↑】を押して、黄色にしてから【Enter】を押してください。

「ハードディスクの領域作成／領域削除」画面が表示されます。



9 「実行」が黄色になっているので、そのまま【Enter】を押します。

「実行」が黄色になっていないときは、【↑】を押して、黄色にしてから【Enter】を押してください。

「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N)・・・・?」と表示されます。

10 【N】を押して、【Enter】を押します。

ここでは必ず「N」を選んでください。

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

ハードディスクに基本MS-DOS領域しかないときは、「◎基本MS-DOS領域を削除する」(p.106)へ進んでください。
論理MS-DOSドライブおよび拡張MS-DOS領域があるときは、「◎論理MS-DOSドライブを削除する」(p.105)へ進んでください。

◎ 論理MS-DOSドライブを削除する

1 「FDISKオプション」の画面で、【3】(領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】を押します。

2 【3】(拡張MS-DOS領域内の論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】を押します。

ドライブ一覧とともに、「どのドライブを削除しますか」と表示されます。

3 削除するドライブを選び(Dドライブの場合は【D】を押す)、【Enter】を押します。

「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

4 ボリュームラベルの入力が必要なときは、入力して【Enter】を押します。入力する必要がないとき(削除する領域にボリュームラベルがつけられていないとき)は、そのまま【Enter】を押してください。

「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。

5 【Y】を押して【Enter】を押します。

削除されたドライブのところに「ドライブを削除しました」と表示されます。

6 残りのドライブがあるときも、同様に3〜5の手順ですべて削除してください。

すべてのドライブが削除されると「拡張MS-DOS領域の論理ドライブはすべて削除されました」と表示されます。

7 【Esc】を押します。

「論理ドライブは定義されていません。ドライブ名は変更または削除されました」と表示されます。

8 【Esc】を押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

次に拡張MS-DOS領域を削除します。

◎ 拡張MS-DOS領域を削除する

1 「FDISKオプション」の画面で、【3】(領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】を押します。

2 【2】(拡張MS-DOS領域を削除)を押して、【Enter】を押します。

「削除した拡張MS-DOS領域のデータはなくなります。続けますか(Y/N)」と表示されます。

3 【Y】を押して【Enter】を押します。

「拡張MS-DOS領域を削除しました」と表示されます。

4 【Esc】を押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

◎ 基本MS-DOS領域を削除する

1 「FDISKオプション」の画面で、【3】(領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】を押します。

2 【1】(基本MS-DOS領域を削除)を押して、【Enter】を押します。

現在のハードディスクの状態とともに、「削除した基本MS-DOS領域のデータはなくなります。どの基本領域を削除しますか」と表示されます。

3 【1】を押して、【Enter】を押します。

「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

4 「WINDOWS95」と入力して(別のボリュームラベルの場合はその名前を入力、何もボリュームラベルが付けられていない場合はなにも入力せずそのままの状態で)、【Enter】を押します。

「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。

5 【Y】を押して【Enter】を押します。

「基本MS-DOS領域を削除しました」と表示されます。

6 【Esc】を押してください。

FDISKオプションの画面が表示されます。

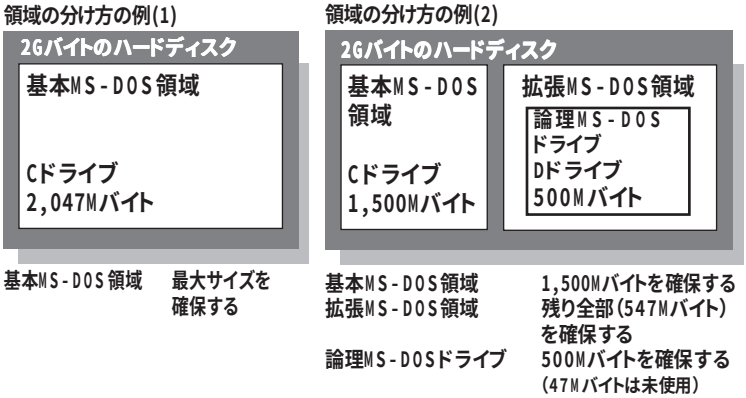
次に「2.ハードディスクに新しい領域を作成する」に進んでください。

2.ハードディスクに新しい領域を作成する

チェック!! 領域を作成するときは、「基本MS-DOS領域→拡張MS-DOS領域→論理MS-DOSドライブ」の順に作成してください。

本機では、次のようにして削除した領域の容量を合計した範囲のなかで、新しい領域を分けます。

例：ハードディスクの容量が2Gバイトある場合



◎ 基本MS-DOS領域を作成する

チェック!! カスタム再セットアップでは、基本MS-DOS領域(Cドライブ)にWindows 95のシステムやアプリケーションがインストールされます。領域のサイズを指定して作成するときには、次の容量より大きくしてください。

- **LaVie 一太郎モデル ..... 1,100Mバイト＋本機に搭載されているメモリ容量**
- **LaVie Wordモデル ..... 1,030Mバイト＋本機に搭載されているメモリ容量**
- **LaVie 上記以外のモデル .. 850Mバイト＋本機に搭載されているメモリ容量**
- **VersaPro ..... 680Mバイト＋本機に搭載されているメモリ容量**
  ただし、VersaProに一太郎OfficeやExcel、Word、Outlookをインストールする場合は、上記の値に300Mバイト以上加えた領域サイズを指定してください。

基本MS-DOS領域を最大に割り当てるかどうかで作成手順が違います。それぞれ該当する部分をお読みください。

- **最大(2,047Mバイト)に割り当てる場合→◆基本MS-DOS領域を最大に割り当てる(p.108)**
- **最大に割り当てないでサイズを指定する→◆基本MS-DOS領域を、サイズを指定して割り当てる(p.109)**

◆基本MS-DOS領域を最大に割り当てる

1 「FDISKオプション」の画面で、【1】(MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)を押して、【Enter】を押します。

「どれか選んでください」と表示されます。

2 【1】(基本MS-DOS領域を作成)を押して、【Enter】を押します。

「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか(同時にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示されます。

3 【Y】を押して、【Enter】を押します。

「変更を有効にするにはコンピュータを再起動してください」と表示されます。

4 【Esc】を押します。

表示されたメッセージによって次のいずれかの手順を行ってください。

・「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示されたとき

(1)【Enter】を押します。

本機が再起動されます。

基本MS-DOS領域の作成が完了しました。p.112の「3.ドライブを初期化する」に進んでください。

・「拡張MS-DOS領域が作成されていません。拡張MS-DOSを作成しますか?」と表示されたとき

(1)「はい」を選んで【Enter】を押します。

「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか?(Y/N)…?」と表示されます。

(2)【N】を押して【Enter】を押します。

p.110の「◎拡張MS-DOS領域を作成する」に進んでください。

◆基本MS-DOS領域を、サイズを指定して割り当てる

1 「FDISKオプション」の画面で【1】(MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)を押して、【Enter】を押します。

「どれか選んでください」と表示されます。

2 【1】(基本MS-DOS領域を作成)を押して、【Enter】を押します。

基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか(同時にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示されます。

3 【N】を押して、【Enter】を押します。

「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。基本MS-DOS領域を作ります」と表示されます。

4 数値を入力します。

すでに最大領域2,047が入力された状態で表示されているので、そのまま【Enter】を押すと最大領域が作成されます。

5 【Enter】を押します。

「基本MS-DOS領域を作成しました」と表示されます。

6 【Esc】を押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

7 【2】(アクティブな領域を設定)を押し、【Enter】を押します。

「アクティブにしたい領域の番号を入力してください」と表示されます。

8 【1】を押して、【Enter】を押します。

「領域1がアクティブになりました」と表示されます。

9 【Esc】を押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

次に拡張MS-DOS領域を作成します。

◎ 拡張MS-DOS領域を作成する

1 【1】(MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)を押して、【Enter】を押します。

2 【2】(拡張MS-DOS領域を作成)を押して、【Enter】を押します。

「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。拡張MS-DOS領域を作ります」と表示されます。

3 最大サイズが表示されていることを確認して、【Enter】を押します。

「拡張MS-DOS領域を作成しました」と表示されます。

4 【Esc】を押してください。

「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されます。
次に論理MS-DOSドライブを割り当てます。

◎論理MS-DOSドライブを割り当てる

1 論理MS-DOSドライブに最大サイズを割り当てないときは、数字を入力して【Enter】を押してください。そのままの状態で【Enter】を押すと、自動的に最大サイズが割り当てられます。

作成されると、「論理MS-DOSドライブを作成しました。ドライブ名は変更または追加されました」と表示されます。

2 割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っているときは、続けて「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されます。
最大サイズで割り当てないときは、数字を入力して【Enter】を押してください。そのままの状態で【Enter】を押すと、自動的に最大サイズが割り当てられます。

3 拡張MS-DOS領域の残りがなくなるまで、手順2を繰り返して、すべての拡張MS-DOS領域を論理MS-DOSドライブに割り当ててください。

すべての領域が割り当てられると、「拡張MS-DOS領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています」と表示されます。

4 【Esc】を押します。

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

メモ

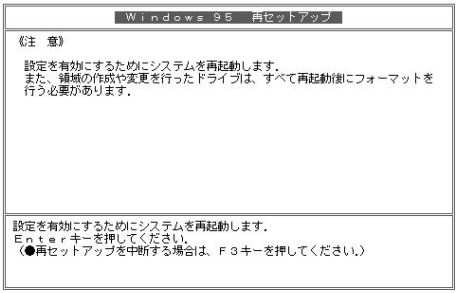
FDISKオプションの画面の「4.領域情報を表示」で作成した領域を確認することができます。

5 【Esc】を押します。

「変更を有効にするにはコンピュータを再起動してください」と表示されます。

6 【Esc】を押します。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示されます。



7 【Enter】を押します。

パソコンが自動的に再起動します。
機種によって、再セットアップの注意事項を説明する画面が表示されることがあります。内容をよく読んで、【Enter】を押してください。

チェック!! **別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。**
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

メモ

FAT32ファイルシステムを使用して論理MS-DOSドライブを作成する場合には、「付録～FAT32ファイルシステムの利用」(p.132)をご覧ください。

Windows 95再セットアップの画面が表示されます。

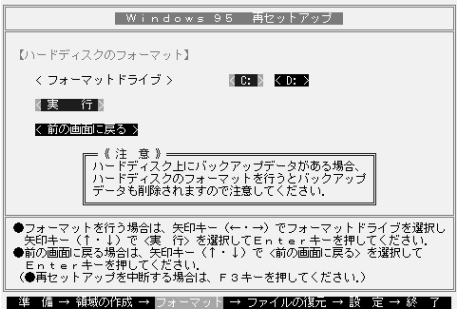
これで領域は作成されました。
次に「3.ドライブを初期化する」に進んでください。

3. ドライブを初期化する

新しく確保した領域を、次の手順で初期化(フォーマット)します。

1 【↓】を1回押して「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、【Enter】を押します。(【↓】を押し過ぎたときは、【↑】を押して戻してください)

次の画面が表示されます。



2 「C:」が黄色になっているときには、【Enter】を押します(【→】を押し過ぎたときは、【←】を押して戻してください)。

「注意!ドライブC:のハードディスクのデータは全てなくなります。フォーマットしますか(Y/N)?」と表示されます。

3 【Y】を押して、【Enter】を押します。

フォーマットが始まります。ドライブのサイズにもよりますが、5分ほどかかります。

フォーマットが終わると、「ボリュームラベルを入力してください。」と表示されます。

4 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】を押します。必要がなければ、【Enter】だけを押します。

メモ

ボリュームラベルは、半角文字で11文字まで、全角文字で5文字まで入力できます。

「Windows 95再セットアップ」画面に戻ります。

用語 ボリュームラベル

ボリュームラベルは、ドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されます。あとで「マイコンピュータ」でドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選ぶと全般シートで入力、変更することができます。

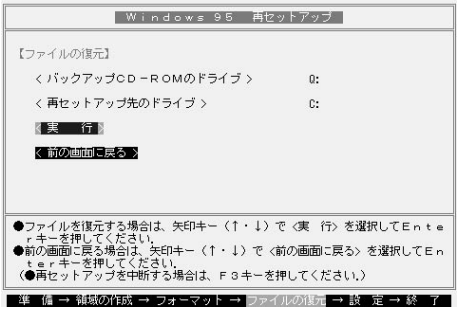
新しく領域を確保したドライブはすべて、手順1～4をくりかえして、フォーマットしてください。(手順2のドライブ名は、【→】を押して選んでください)

チェック!!

- **領域を削除しなかったドライブはフォーマットしないでください。フォーマットすると、ドライブ内のすべてのデータが削除されます。**
- **「システムインストールディスク(起動用)」はフロッピーディスクドライブから取り出さないでください。**

4．システムを再セットアップする

1 **「Windows 95再セットアップ」画面で【↓】を数回押して「ファイルの復元」が黄色になったら、【Enter】を押します。（【↓】を押し過ぎたときは、【↑】を押して戻してください）**



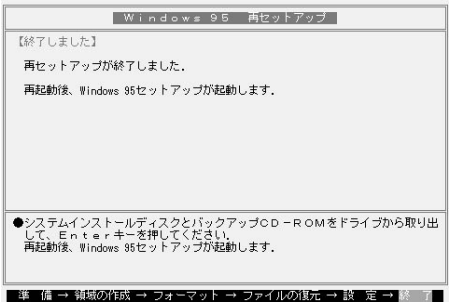
2 **【Enter】を押します。**

システムの再セットアップが始まります。途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示に従って入れ替えてください。

チェック!!

- **ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを操作したりしないでください。**
- **再セットアップ中に数回警告音が鳴りますが、問題ないので無視してください。**

システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



3 **フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク(起動用)」を取り出します。**

4 **CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。**

CD-ROMドライブが内蔵されていないモデルの場合は、外付けのCD-ROMドライブを取り外し、PCカードスロットからPCカードを抜いてください。

5 **【Enter】を押します。**

Windows 95が再起動し、しばらくすると「Windows 95セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。

このあと、P.119の「Windows 95の設定をする」に進んでください。

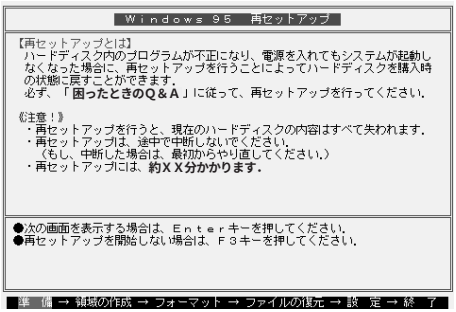
Cドライブのみの再セットアップ

1 パソコン本体の電源を入れます。

電源ランプが点灯し、NECのロゴが表示されます。

2 NECのロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。

次の画面が表示されます。



メモ

- 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してください。
- 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。上の画面で確認してください。

チェック!! **別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。**
また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットします。

4 【Enter】を押します。

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

5 【Enter】を押します。

再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。

6 【↓】を一回押して、「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】を押します(【↓】を押し過ぎたときは【↑】を押して戻してください)。

「注意」の画面が表示されます。

7 【Enter】を押します。

操作を選択する画面が表示されます。

8 【↓】を一回押して、「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら【Enter】を押します(【↓】を押し過ぎたときは【↑】を押して戻してください)。

「ハードディスクのフォーマット」の画面が表示されます。

9 「C:」が黄色になっているので【Enter】を押してください。

「注意!ドライブC:のハードディスクのデータはすべてなくなります。フォーマットしますか(Y/N)?」と表示されます。

10 【Y】を押して【Enter】を押します。

フォーマットが始まります。ドライブのサイズにもよりますが5分ほどかかります。フォーマットが終わると「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

チェック!! 「システムインストールディスク(起動用)」はフロッピーディスクドライブから取り出さないでください。

11 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】を押します。必要がなければ【Enter】だけを押します。

Windows 95セットアップの操作を選択する画面に戻ります。

メモ

ボリュームラベルは半角文字で11文字まで、全角文字で5文字まで入力することができます。

12 【↓】を数回押して、「ファイルの復元」が黄色になったら【Enter】を押します(【↓】を押し過ぎたときは【↑】を押して戻してください)。

「ファイルの復元」の画面が表示されます。

13 【Enter】を押します。

システムの再セットアップが始まります。種類モデルによって再セットアップにかかる時間は異なりますが約30分〜45分かかります。途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら画面の指示に従ってフロッピーディスクを入れ替えてください。

チェック!!

- **ハードディスクのフォーマットとシステムの復元中は、画面の指示がない限りCD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり電源スイッチを操作したりしないでください。**
- **再セットアップ中に数回警告音が鳴りますが、問題ないので無視してください。**

システムの復元が終わると「終了しました」の画面が表示されます。

14 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク(起動用)」を取り出します。

15 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

16 【Enter】を押します。

Windows 95が再起動し、しばらくすると「Windows 95セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。

このあと、P.119の「Windows 95の設定をする」に進んでください。

Windows 95の設定をする

1 「ユーザー情報」のウィンドウで、キーボードを使ってこのパソコンを使う人の名前と会社名を入力します。

名前や会社名は、ローマ字でも、漢字やカタカナでもかまいません。

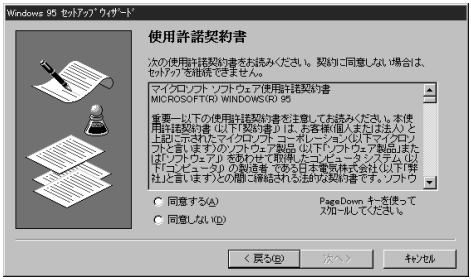
チェック!!

- **名前を入力しないと、次の手順に進めません。会社名は入力しなくてもかまいません。**
- **ここで入力した名前、会社名は、また再セットアップし直す以外に変更する方法はありません。**

2 入力が終わったら「次へ」ボタンをクリックします。

3 画面に表示される「使用許諾契約書」をご確認ください。

▼(スクロールボタン)をクリックするか、キーボードの【Pg Dn】を押すと、「使用許諾契約書」の下の方を読むことができます。



4 「同意する」の○をクリックして◉(オン)にし、「次へ」ボタンをクリックします。

チェック!! **「同意しない」をクリックすると、セットアップが中止になるようなメッセージが表示されます。中止したときは、もう一度最初から再セットアップし直してください。**

5 キーボードを使ってProduct IDを半角文字で入力します。

Product IDは、『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』の表紙に記載されています。

チェック!!

- **0(ゼロ)と0(オー)、1(イチ)とI(アイ)など、似ている文字を間違えないように注意してください。Ø と記載されているのは0(ゼロ)のことです。**
- **『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』は紛失しないように気をつけてください。表紙に記載されている「Product ID」がわからないと、再セットアップできません。**

6 「次へ」ボタンをクリックします。

7 「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

自動的にWindows 95が再起動し、Windows 95のデスクトップ画面が表示されます。

8 Lavie(LT23を除く)をご使用の方は、「スタート」ボタン→「本機を使う準備をします」をクリックした後、一度Windowsを終了し、もう一度電源を入れ直してください。
VersaProとLT23をご使用の方は、「次へ」ボタンをクリックします。しばらくの間、必要なプログラムのセットアップが行われた後、「コンピュータを再起動する必要があります」と表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。

再起動後しばらくの間各種設定が行われます。

これ以降は、ご使用のモデルにより手順が異なります

- Wordモデル→p.122「Wordモデルの再セットアップ」へ
- VersaProの一太郎モデル→p.129「一太郎モデルの再セットアップ（VersaProシリーズ）」へ
- 上記以外のモデル→これで再セットアップは終了です。p.131「パソコンを使う準備」へ進んでください。

Wordモデルの再セットアップ

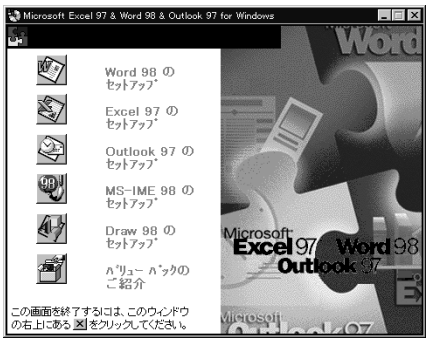
Wordモデルでは、次の各ソフトウェアの再セットアップが必要です。

- **Outlook 97の再セットアップ**
- **Excel 97の再セットアップ**
- **MS-IME 98の再セットアップ**
- **Word 98の再セットアップ**
- **Draw 98の再セットアップ**

◎ Outlook 97の再セットアップ

1 「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook97」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

自動的に、次の画面が表示されます。



2 (Microsoft Outlook 97のセットアップ)をクリックします。

「Microsoft Outlook 97のセットアップ」ウィンドウが表示されます。

3 「継続」ボタンをクリックします。

「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。

メモ

「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。変更するときは入力し直してください。

4 「OK」ボタンをクリックします。

「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

5 「OK」ボタンをクリックします。

「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。Product IDは、「同意書／オフィシャルユーザー登録依頼書」の指定された場所に記入してください。

6 「OK」ボタンをクリックします。

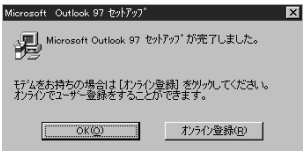
「Microsoft Outlookを次のフォルダにセットアップします。」というウィンドウが表示されます。

7 「OK」ボタンをクリックします。

「標準セットアップ」か「カスタムセットアップ」かを選ぶウィンドウが表示されます。

8 （標準セットアップ）をクリックします。

Outlook 97のセットアップが始まります。数分でセットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



9 「OK」ボタンをクリックします。

前頁の画面が表示されます。

チェック!! **上記のウィンドウではなく「セットアップを完了するには～」というWindowsの再起動ウィンドウが表示されることがあります。この場合は、「Windowsの再起動」をクリックしてください。**
Windowsを再起動した後に、前頁の手順1の画面が表示されないときは、「Microsoft Excel 97&Word 98&Outlook 97」CD-ROMをセットし直してください。

◎ Excel 97を再セットアップする

1 **(Microsoft Excel 97のセットアップ)をクリックします。**

「Microsoft Excel 97のセットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 **「継続」ボタンをクリックします。**

「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。

メモ

「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。変更するときは入力し直してください(Outlook 97の再セットアップで「名前」や「所属」を変更したときは、その「名前」や「所属」が表示されます)。

3 **「OK」ボタンをクリックします。**

「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

4 **「OK」ボタンをクリックします。**

「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。Product IDは、「同意書/オフィシャルユーザー登録依頼書」の指定された場所に記入してください。

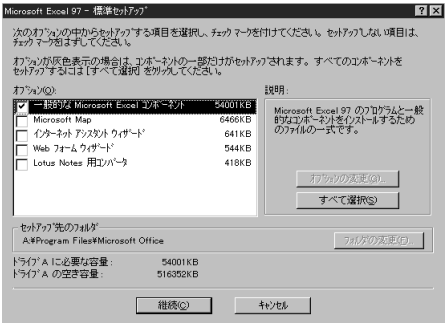
5 **「OK」ボタンをクリックします。**

「Microsoft Excelを次のフォルダにセットアップします。」というウィンドウが表示されます。

6 **「OK」ボタンをクリックします。**

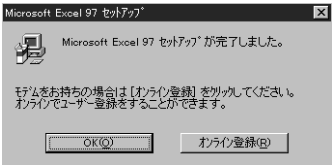
「標準セットアップ」か「カスタムセットアップ」かを選ぶウィンドウが表示されます。

7 **(標準セットアップ)をクリックします。**



8 「継続」ボタンをクリックします。

Excel 97のセットアップが始まります。数分でセットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



9 「OK」ボタンをクリックします。

p.122の手順1の画面が表示されます。

◎MS-IME 98を再セットアップする

1 (MS-IME 98のセットアップ)をクリックします。

「Microsoft IME 98セットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 「継続」ボタンをクリックします。

「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。

メモ

「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。変更するときは入力し直してください(Outlook 97またはExcel 97の再セットアップで「名前」や「所属」を変更したときは、その「名前」や「所属」が表示されます。)

3 「OK」ボタンをクリックします。

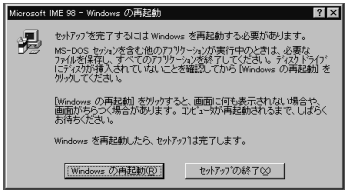
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

4 「OK」ボタンが表示されます。

「Microsoft IME 98セットアップ」ウィンドウが表示されます。

5 (標準)をクリックします。

MS-IME 98のセットアップが始まります。数分でセットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



6 「Windowsの再起動」をクリックします。

「Microsoft Excel 97&Word 98&Outlook 97」CD-ROMは、セットしたままにします。

Windowsの再起動後、最初に表示されたウィンドウが表示されないときは、「Microsoft Excel 97&Word 98&Outlook 97」CD-ROMをセットし直してください。

◎ Word 98を再セットアップする

1 (Microsoft Word 98のセットアップ)をクリックします。

「Microsoft Word 98セットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 「継続」ボタンをクリックします。

「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。

メモ

「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。変更するときは入力し直してください(Outlook 97、Excel 97またはMS-IME98の再セットアップで「名前」や「所属」を変更したときは、その「名前」や「所属」が表示されます)。

3 「OK」ボタンをクリックします。

「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

4 「OK」ボタンをクリックします。

「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。プロダクトIDは、「同意書／オフィシャルユーザー登録依頼書」の指定された場所に記入してください。

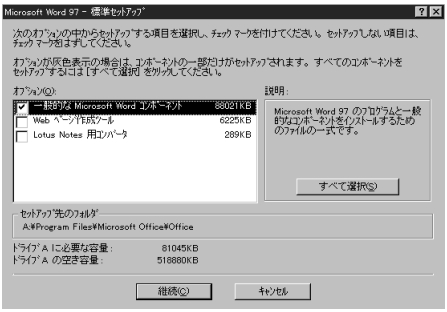
5 「OK」ボタンをクリックします。

「Microsoft Wordを次のフォルダにセットアップします。」というウィンドウが表示されます。

6 「OK」ボタンをクリックします。

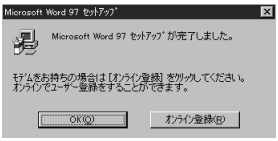
「標準セットアップ」か「カスタムセットアップ」かを選ぶウィンドウが表示されます。

7 （標準セットアップ）をクリックします。



8 「継続」ボタンをクリックします。

Word 98のセットアップが始まります。数分でセットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



9 「OK」ボタンをクリックします。

p.122の手順1の画面が表示されます。

◎Draw 98を再セットアップする

1 **(Draw 98のセットアップ)をクリックします。**

「Microsoft Draw 98セットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 **「継続」ボタンをクリックします。**

「セットアップするには、左下のボタンをクリックしてください」と表示されます。

3 **(継続)をクリックします。**

Draw 98のセットアップが始まります。

4 **「Microsoft Draw 98セットアップが完了しました」と表示されたら「OK」ボタンをクリックします。**

p.122の手順1の画面が表示されます。

5 **ウィンドウ右上の をクリックします。**

6 **CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出します。**

7 **「スタート」ボタン→「Windowsの終了」をクリックします。**

8 **「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリックします。**

本機が再起動します。

これで再セットアップは終了です。
このあと、P.131の「パソコンを使う準備」に進んでください。

一太郎モデルの再セットアップ（VersaProシリーズ）

1 CD-ROMドライブに「一太郎Office8 CD-ROM」をセットします。

自動的に「AutoPlayプログラム」が起動します。

2 「Welcome to JUSTSYSTEM」で「SETUP Office8のセットアップ」をクリックします。

3 「一太郎Office8のセットアップ」で「セットアップ開始」をクリックします。

4 「使用許諾契約の確認」で「確認」ボタンをクリックします。

5 「一太郎Office8のセットアップ開始」で「次へ」ボタンをクリックします。

「使用者名・法人名を登録します」が表示されます。

6 必要事項を入力し「次へ」ボタンをクリックします。

「シリアルナンバー・UserIDを登録します」と表示されます。

7 シリアルナンバーとUserIDを入力して「次へ」ボタンをクリックします。

8 「使用者名・シリアルナンバーの確認」で「登録する」をクリックします。

「セットアップ方法を選択します」が表示されます。

9 「標準」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

10 「標準モードでセットアップすると・・・」で「次へ」ボタンをクリックします。

11 「セットアップするフォルダを設定します」で「次へ」ボタンをクリックします。

12 「ファイルのコピーを開始します」で「コピー開始」をクリックします。

一太郎Office8のインストールが始まります。

13 「インターネットへダイヤルアップで接続しますか?」と表示されたら、「はい」を選び、「OK」ボタンをクリックします。

14 「JustNetに入会するには」で「確認」をクリックします。

15 「一太郎Office8のセットアップ終了」と表示されたら「再起動」をクリックします。

16 パソコンが再起動されたら、画面の右端に表示されているOffice8スタートバーの最上部のボタンをクリックします。

17 表示されたメニューから「オプション」を選択します。

18 「Office8スタートバーオプション」の「スタートアップに登録」をクリックし、□(オフ)にします。

19 「OK」ボタンをクリックします。

20 Office8スタートバーの最上部のボタンをもう一度クリックします。

21 表示されたメニューから「Office8スタートバーの終了」をクリックします。

これで再セットアップは終了です。
このあと、p.131の「パソコンを使う準備」に進んでください。

パソコンを使う準備

再セットアップが終了したら、パソコンを使う準備をします。

- **周辺機器を使用する場合は、機器をパソコン本体に接続する**
- **インターネットの設定やBIOSセットアップユーティリティの設定をやり直す**

メモ

- **再セットアップ前にスーパーバイザーパスワードやユーザーパスワードが設定されていた場合、それらの設定がひき続き有効になっています。再セットアップ後に設定し直す必要はありません。**
- **BIGLOBEに加入している場合は、すでに取得しているIDやアドレスをそのまま使うことができます。再セットアップ後にサインアップをやり直す必要はありません。**
- **本機をご購入後にご自分でインストールして使用していたアプリケーションは、再度インストールし直す必要があります。**
- **Cドライブのみの再セットアップを行った場合は、Dドライブ以降のドライブにアプリケーションが残っていてもアプリケーションを再度インストールし直す必要があります。**

付録～FAT32ファイルシステムの利用

本機にインストールされているWindows 95では、FAT32ファイルシステムをサポートしています。ここでは、FAT32ファイルシステムの概要や設定方法について説明します。

用語 FAT(File Allocation Table)ファイルシステム

MS-DOSやWindowsで使用するディスク上で、どの場所にどのようなファイルがあるかを記録・管理するシステムのことです。
FAT16はMS-DOSや従来のWindowsで使われている基本的なファイルシステムで、FAT32はFAT16を拡張したファイルシステムです。
従来のFAT16では、2Gバイトの容量を超える領域を扱えませんでしたがFAT32では理論上2TB(2,048Gバイト)までの容量を扱うことができます。

参照 **FAT32に関する情報→「Windows」フォルダのGENERAL.TXT**

◎ FAT32を使用するときの注意

通常は、FAT16のまま使用してください。FAT32を使用するときは、次の注意事項を確認してからご使用ください。

- **カスタム再セットアップするときに、システム領域(Cドライブ)をFAT32にしないでください。**
- **アプリケーションによっては正しく動作しないことがあります。本機に添付されているアプリケーションでも正しく動作しないことがあります。**
- **スキャンディスク、バックアップ、およびデフラグなど、「アクセサリ」の「システムツール」にあるディスク管理ツールはFAT32に対応しています。ただし、「ドライブスペース」でFAT32のドライブを圧縮することはできません。**
- **FAT32は、本機にインストールされているWindows 95でのみ使うことができます。**

FAT32の設定方法

FAT32を利用するには、「FDISKオプション」を使用して領域を作成します。「FDISKオプション」は、ハードディスクに領域を作成したり、削除したりするプログラムです。

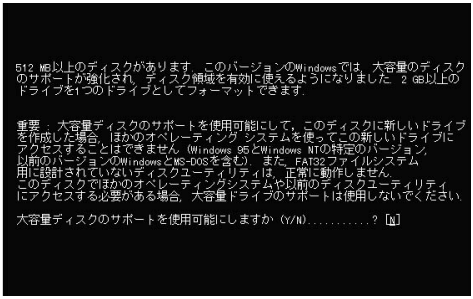
チェック!! 領域を削除すると、お客様がセットアップしたシステムやアプリケーション、データファイルもすべて削除されます。大切なデータやファイルは、領域を削除する前に必ずフロッピーディスクなどの別の媒体に保存してください。

1 本機を起動し、「スタート」ボタン→「プログラム」→「MS-DOSプロンプト」をクリックします。

「MS-DOSプロンプト」の画面が表示されます。

2 FDISK　/Xと入力し、【Enter】を押します。

ハードディスクの容量が512Mバイトを超えるときは、次のような大容量ディスクのサポートを行うかどうかを確認するメッセージが表示されます。



3 【Y】を押して【Enter】を押したあとに領域（512Mバイトを超える領域）を作成すると、その領域にはFAT32が適用されます。

作成した領域のサイズが512Mバイトよりも小さいときは、自動的にFAT16が適用されます。

4 「FDISKオプション」で領域を作成したあとに、Windows 95を再起動してドライブをフォーマットしてください。

作成した領域が利用できるようになります。

索　引

索引

英字

CD-ROM 69
CD-ROMドライブ 69
CyberTrio-NXのモード 8
DMAチャネル 74
FAT32ファイルシステム 132
FAX 56
FDISK 13
LAN 57
Invalid HIBERNATION XXX/file...RUN••• . 85
Invalid system disk Replace the disk, ••• . 11
MS-DOSプロンプト 24,42
NEC PC あんしんサポートガイド ... xii,3
Non-system disk or disk error 12
NXパッド 37
Operating System not found 12
READMEファイル 3
Safe mode 16
TEMPフォルダ 67
Windowsが正しく
シャットダウンされませんでした 16
Windows 95 Startup Menu 16
Windows起動ディスク 89
Windowsパスワード 17
2000年問題 88

あ行

アクティブデスクトップ 23
アフターケア xii
アプリケーション 76
印刷 60
インターネット 45
エラーメッセージ 13,76,86

か行

回線はビジーです 49
拡張子 33,44
カスタム再セットアップ 92
カーソル 12
キーボード 37
解像度 30
コントロールパネル 6,26
ごみ箱 32,66,68

さ行

再セットアップ 92
サスペンド 81
サスペンド／レジューム機能 81
時刻 87
周辺機器 74
省電力機能 28
スーパーディスク 43,62
スーパーバイザーパスワード 17
スピーカ 35
スキャンディスク 10,16
赤外線通信 59
接続ケーブルまたは回線がモデムに
正しく接続されていないか、モデムの
電源が入っていません 49
セットアップ 10

た行

ダイヤラー 36
ダイヤルアップネットワーク接続を
確立できません 50
正しい電源の切り方 21
タスクバー 19
ダブルクリック 38
ディスクはフォーマットされていません . 63
ディスプレイ 14,28
ディスプレイの種類が指定されていません . 29
デバイスの準備ができていません 62
デバイスマネージャ 26
電源アイコン 19
トラブルチェックシート 4

な行

入力されたパスワードが間違っています .. 17
日本語入力 41
ネットワーク 57

は行

ハードディスク 43,66
ハイバネーション 85
ハウリング 35
発信音が聞こえません 48
バッテリ 19
バッテリ充電ランプ 20
パソコン通信 53
日付 87
標準再セットアップ 92
ファイル 32,43
フォルダ 32
フォーマット 64
フリーズ（ハングアップ） 2,10
プリンタ 60
フロッピーディスク 43,62

ま行

マイクロホンの音量の下げ方 35
マウスポインタ 25
メンテナンス&サポートのご案内 ... xii,3
文字コード表 41
モデム 51,54
モデムが応答しません 54

や行

ユーザーパスワード 17
ユーザー情報 10

ら行

ライトプロテクト 43,63
領域作成 68
レジューム 18,81

わ行

割り込みレベル 74

困ったときのQ&A

PC98-NX SERIES

VersaPro NX

***LaVie* NX**

2版　1998年6月
NEC
P

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。

808-875488-118-A